

「氷河期世代」における「不安」の中身

——「女性とキャリアに関する調査」の自由記述分析から——

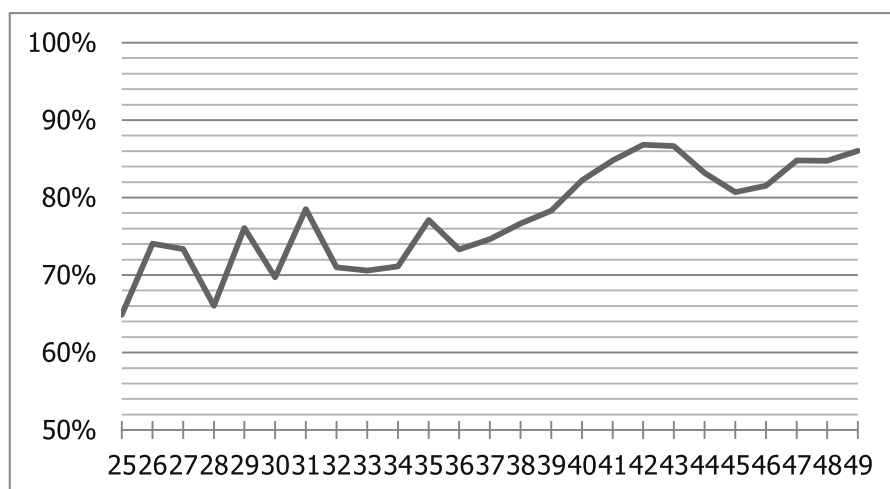
仲田周子

1. 課題

1980年代後半から続いた日本のバブル景気は、1990年代初めに崩壊し、長い不況と停滞の時代に入った。「失われた10年（あるいは20年）」とも呼ばれるこの不況は、経済の悪化に伴う多数の企業倒産や従業員のリストラが行われたほか、格差や貧困などの社会問題を浮上させることとなった。特に若年層への不況による衝撃は大きく、新規採用の抑制から就職難が深刻化し、いわゆる就職氷河期という状況が続き、その影響が長期間に渡って及んでいることが言及されている（太田・有田・近藤 2007）。また、不況下の女性の生き方に関しては、経済不況が女性の就業に強く反映され、結果的に収入や結婚、出産などへの選択肢を予想以上に制約していることが指摘されている（樋口・太田 2004）。

25～49歳（調査時点）という本調査の対象者たちも、こうした社会経済状況とは決して無関係ではない。1962年～1986年に出生した彼女たちは、まさに上記のバブル景気から不況の時代に学校を卒業し、社会へ出ていくという経験をした人びとである。例えば、図表1は、本調査の対象者のうち、初職の雇用形態を正規雇用と答えた4003人について年齢別の割合を示したものであるが、学校卒業時に経済状況が不安定であった若年層ほど正規雇用の変動が激しく、またその割合も低くなっている。本調査における初職の正規雇用者の割合は、1991年のバブル経済崩壊後も80%台を保っていたが、40歳を境にして70%台へ推移し、25歳では64.9%に落ち込んでいる。最も正規雇用者の割合が大きい42歳の86.8%と比べると、20ポイント以上も低くなっているのである。この正規雇用の減少は、

図表1 初職における正規雇用者割合の推移（n=5094）



初職を非正規雇用からスタートする／せざるを得ない人の増加と表裏一体の関係にある。

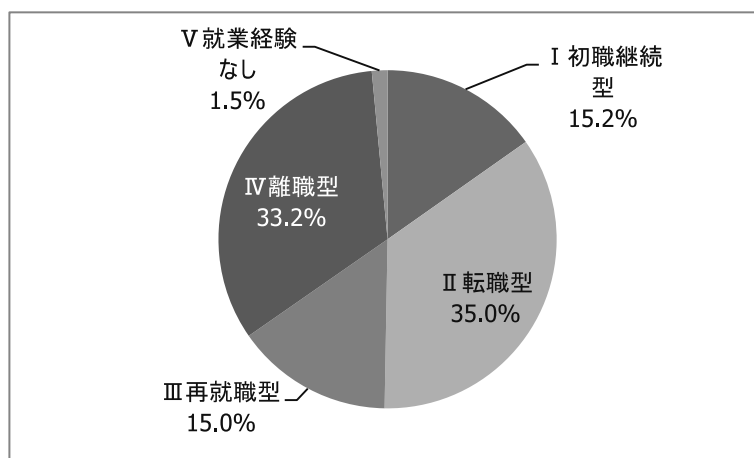
もちろん不況は誰もが経験することであり、特定の世代に固有の出来事ではないが、初職に就く学卒時の雇用情勢がその後の就業行動にも多大な影響を与えるならば、学卒時に不況が重なった世代に注目することは、今日の女性の生き方（キャリア）を考える上で重要なことだろう。

このような問題意識から、本稿では、正規雇用割合の低下を雇用の不安定化と捉え、正規割合の低下とその変動が顕著であった 30～34 歳の世代（「氷河期世代」）に注目する。その際、彼女たちの自由記述を糸口にして、この世代の現在の姿をあぶり出すことを試みたい。

2. 「氷河期世代」の特徴

まず、「氷河期世代」がどのような人びとであるか確認しておこう。本稿における「氷河期世代」とは、30～49 歳にあたる調査対象者 4299 人のうち、就職氷河期の渦中で学校を卒業したと推定される 30～34 歳（1070 人）のグループである。本稿では雇用情勢の不安定化が浸透した影響をみるため、一般的に就職氷河期とされる世代より年齢が低くなっている¹。なお 20 代は、正規雇用率の変化が最も顕著に現れている世代ではあるが、就業年数が短いこと、他の世代に比べて未婚者が多いことから、結婚・出産などのライフイベントとの関連を検討するにはキャリア形成が十分ではないと判断し、分析対象からは除くこととした。彼女たちは 1977 年から 1981 年に出生し、短大卒であれば 1998 年から 2002 年、大卒であれば 2000 年から 2004 年に卒業したと推測され²、小学校時代にバブル景気を過ごし、不況のなかで就職活動を行った。なお、氷河期世代で、学卒後に就業したのは 1054 人で、そのうち正規雇用者は 744 人であった。

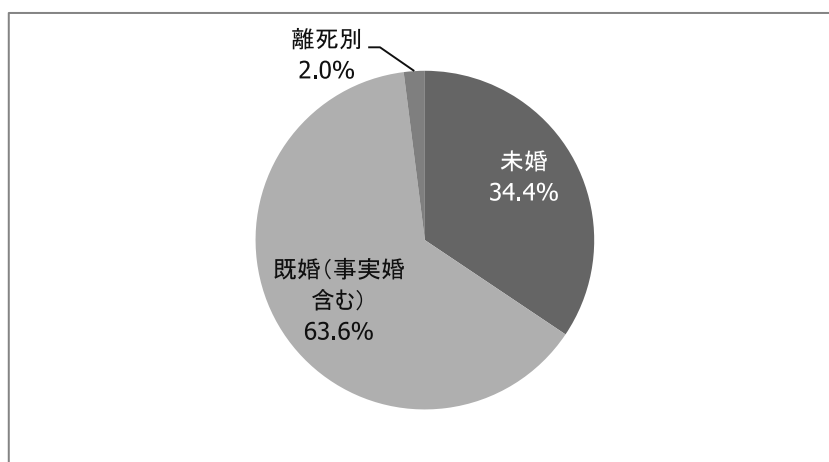
図表 2 ライフコース・パターン（n=1070）



「氷河期世代」の現在のライフコース・パターンは、図表 2 のようになる。学校を卒業

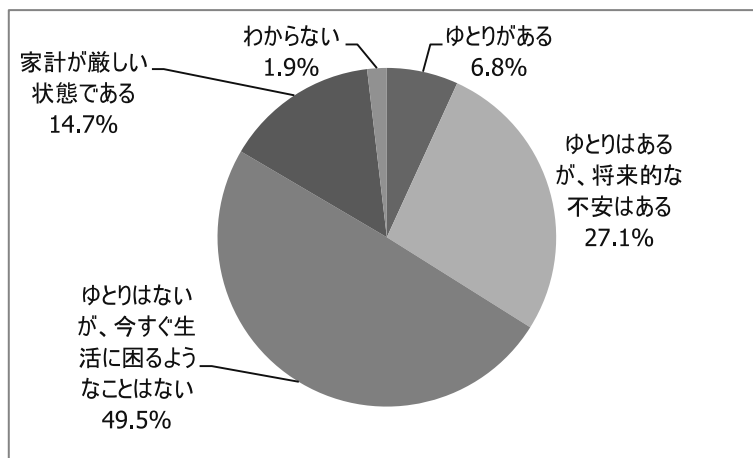
して現在までの働き方として、「Ⅱ転職型」（仕事に就いているが、1 年未満の離職期間があった）が 35.0%と最も多く、次に「Ⅳ離職型」（仕事に就いていないが、かつては就いていた）、「Ⅰ初職継続型」（学校卒業後、最初に就いた仕事を継続している）、「Ⅲ再就職型」（仕事に就いているが、1 年以上の離職期間があった）という順番になっている。「Ⅰ初職継続型」と「Ⅱ転職型」、「Ⅲ再就職型」の 3 つのライフコース・パターンの合計は 699 人で、「氷河期世代」全体の 65%を超える人びとが、現在、何らかの形で仕事に就いていることになる。

図表 3 婚姻状況（n=1070）



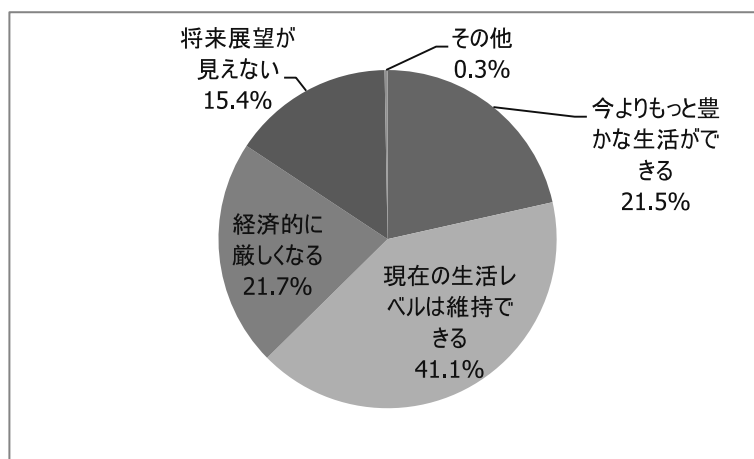
婚姻状況については、「未婚」が 34.4%、「既婚（事実婚含む）」が 63.6%で、「離死別」は 2.0%であった（図表 3）。また、子どもの有無については、「いない」と回答した人が 59.0%で、全体の半数以上を占める。子どもが「いる」と答えた人のうち、「1 人」が 25.8%、「2 人」が 13.7%、「3 人以上」が 1.5%であった（図表は省略）。

図表 4 家庭の経済状況（n=1070）



では、現在の経済状況についてはどのように感じているのだろうか。図表4をみると、家庭に「ゆとりがある」と答えた人は6.8%であるが、「ゆとりはあるが、将来的な不安はある」、「ゆとりはないが、今すぐ生活に困るようなことはない」をあわせると83.4%になり、大部分の人が今すぐ経済的に困窮するような状況にはないことがわかる。

図表5 将来展望 (n=1070)



また、将来の生活への見通しについて尋ねた結果も、約4割の人が「現在の生活レベルは維持できる」と回答しており、「今よりもっと豊かな生活ができる」と考えている人とあわせて6割以上の人が、将来の生活に対してもそれほど困難な予測をもっていないことが示された（図表5）。

これらの結果をみる限り、数字の上では、「氷河期世代」の3分の2の人には雇用の不安定化の影響を確認することはできなかった。一方で3分の1の人は「経済的に厳しくなる」「将来展望がみえない」と、将来について明るい見通しをもっていない。

3. 「氷河期世代」の自由記述

次に、「氷河期世代」の自由記述をみてみよう。本稿で分析の対象としたのは、本調査の質問項目83に設定した「これからの職業生活や家庭生活における希望や不安について、思っていること」を記入する自由記述欄である。対象者1070人のうち、「わからない」「特になし」などの回答を除き、記述があったものは953人であった。ただし、「特に不安はない。どんな事が起きても自分で何とかするしかないし、何とかできると信じている。」のように、何かしらの意見と併記された記述に関しては、分析対象に含めることとした。

分析方法は、テキスト分析ソフトKH Coderを用いて行った³。具体的な分析手続は以下のとおりである。

手順①：頻出語の抽出

まず「氷河期世代」の自由記述の全体像をさぐるため、KH Coder を使って頻出語をリストアップした。図表 6 はそのなかの上位 10 語を示したものである。

図表 6 自由記述の頻出語一覧（上位 10 位）

抽出語	不安	仕事	子供	思う	働く	自分	生活	今	就職	収入
出現数	484	413	387	246	239	168	126	118	108	93

自由記述のなかで最も出現数が多いのは、「不安」という語句である。質問の設定が「希望や不安」となっている影響も考えられるが、語句の出現数に限ってみれば、図表中には示されていない「希望」は 30 回であり、圧倒的に「不安」が多いといえるだろう。先にみた「氷河期世代」の経済状況や将来展望の結果から厳しさがあまり感じ取れなかったことを鑑みると、自由記述に「不安」が溢れる様相は非常に興味深い。「不安」をこの世代を捉えるキーワードとし、「不安」について記述した 422 人を対象に分析をすすめることとした。

手順②：「不安」記述の構成要素

「不安」の記述がどのような語句と結びついているか確認するため、「不安」の記述（422 人）を対象に再度 KH Coder を用いて頻出語句を抽出した。次に、抽出された上位 50 位内の語句から、意味が類似する語句をまとめ、整理する作業を行った。さらに語句の出現数を基準にして、大雑把に「就労」「家庭・結婚・育児」「経済」の三要素に分類した（図表 7）。

図表 7 カテゴリー一覧

カテゴリー	語句	出現数
就労	仕事、働く、働ける、就職、雇用、復帰、続ける、パート、転職、職場、会社	595
家庭・結婚・育児	生活、家庭、家事、子供、こども、育児、子育て、出産、保育園、教育、結婚	528
経済	収入、お金、経済、年金、老後	183

4. 「不安」の中身

では、「不安」がどのように構成されているのか、三つのカテゴリーに沿って具体的な記述の中身をみてみよう。

<就労に関する「不安」>

「不安」を構成する要素のなかで最も大きなボリュームをもつのが、「就労」である。婚姻状況や子どもの有無によってその内容は異なるが、現在就業している人は仕事の「継続」を、就業していない人は仕事の「空白」をめぐる「不安」を書き込む傾向がみられた。

自由記述	
I 初職継続型、未婚、子どもなし	現状のまま定年まで働き続けるのかと思うととても不安。
II 転職型、未婚、子どもなし	非正規でいつまで働くことができるのか不安です。転職したいと思うが、だんだん希望の職種に就けなくなってくると思うと不安。
III 再就職型、未婚、子どもなし	事務系の就職が現在、確実に減少している。だからと言って、いまさら営業が出来る訳でもなく、特にこれと言った技術を持っている訳でもない人間は、どうやって再就職や転職を考えたらいいいのか分からなくて不安になる。
IV 離職型、既婚、子どもあり	結婚を機に仕事をやめて、ブランクがあるため、仕事内容や社会についていけるか不安がある。
V 就業経験なし、未婚、子どもなし	仕事に就けるかどうか不安がある

<家庭・結婚・育児に関する「不安」>

「就労」に次いで多いのが、「家庭・結婚・育児」に関する記述である。これらの記述全体を概観すると、「子ども」をもつことと、それに付随する家庭と仕事の両立についての悩みが書き表されている。2010年の平均初婚年齢が28.8歳、また第一子出産年齢は29.9歳であることに留意すると、この世代は結婚や妊娠、出産というライフイベントのさなかにあり、そのことが「不安」に反映されているのだろう。

自由記述	
I 初職継続型、既婚、子どもなし	女性としても子供を持ちたいと思うが、仕事の責任や負担もじょじょに重くなり、これから先、本当に仕事も子育てもしっかりと両立出来るのかは本当に不安。どちらも中途半端になりたくないし、子育てのことで後悔はしたくないので。かといって、仕事もやり以上は後悔したくないし、最善を尽くし、キャリアアップをはかりたいから。
II 転職型、既婚、子どもなし	子供が生まれた後家事と仕事の両立ができるかどうか、育児の負担が昇進などに影響しないか、夫の転勤などにより仕事を辞めることにならないか、などが不安。希望としては、よりよい資格を取得して能力を発揮しつつ待遇のよい仕事に就きたい。
III 再就職型、未婚、子どもなし	仕事における課題や展望があるものの、やはり子どもを産んだり結婚を機に、一旦そのプロセスが途切れてしまうのではないかという不安がある

IV 離職型、既婚、子どもなし	今はすこしだが貯金もできているが、生活にはあまり余裕がない。これから子供が大きくなるにつれて教育費や食費が増えてくることを考えると不安になる。家計を少しでも支えるために、こどもが大きくなったら働きたいと考えているが、大学卒業後、たいしたキャリアもないうえ、出産、育児で働いていなかったのだからちゃんと働けるかとても不安に思う。
-----------------	---

<経済に関する「不安」>

三つめの要素は、収入や年金に関する経済的な不安である。本調査実施の直前に年金受給年齢の引き上げについて報道されたこともあり、「年金が支給されるか不安に思っている」など社会情勢に反応した記述もみられた。全体的には、収入の不安定さについての記述が目立つ。

自由記述	
I 初職継続型、未婚、子どもなし	今後の日本の経済を考えると、給料は上がらないと思うので、マイホームを持ったり子どもの教育にお金をかけたりすることが難しくなるのではないかと不安。年金受給年齢の引き上げが持ち上がっているが、定年から年金受給年齢に達するまでに働く場所があるかどうか。
II 転職型、未婚、子どもなし	経済的に不安定なため、結婚に踏み切れない。
III 再就職型、既婚、子どもなし	自分の雇用形態が安定したものではないので、いまの収入がいつまで続くのかわからないのが不安である
IV 離職型、既婚、子どもあり	子育てにあるていど手がかからなくなってきたら働きたいと考えているが、その時に希望通りの待遇・内容で仕事に就けるかが不安。また、子供が成長し、お金がかかるようになった時の家計が心配。
V 就業経験なし、既婚、子どもあり	子供がどんどんお金がかかっていくようになるけれど、全く収入は増えないのが不安。今までもずっと節約して来だし、贅沢もしていないので、これ以上どうやって削ればいいのかわからない。なので収入を増やしたいが、自分は持病がいくつかあるし、今でも発作がおきたりするので思うように働けず悩みます。

「氷河期世代」における「不安」の記述は、「就労」や「家庭・育児」、「経済」の三要素に大別できるが、具体的な中身でみてきたように、これらの要素は単独で成り立っているのではなく、それぞれの要素が複雑に絡みあう形で表現されている。

おわりに——就労意欲とのはざままで

本稿では、学卒時の雇用情勢が不安定であった「氷河期世代」という 30～34 歳の特定の世代に焦点を当てた。「氷河期世代」の現在の経済状況や将来展望には、必ずしも厳しい印象が得られない一方で、自由記述にはさまざまな「不安」が溢れていた。この隔たりは何を示しているのだろうか。

「氷河期世代」の特徴をみて目を引くのは、婚姻状況に比べて「子どもあり層」が少ないことである。本調査は横断調査であるため単純な年代比較をすることは難しいが、学卒時に雇用情勢の安定していた 44～49 歳の世代においては「子どもあり層」が約 6 割である。この「子どもなし層」と「子どもあり層」の視点で「不安」の記述をみていくと、どちらも「子ども」と「就労」について言及しているがわかる。例えば「子どもなし層」では、就労継続のために子どもをもつことを「犠牲」にしていることが、「子どもあり層」では、子どもをもつことで就労チャンスを「犠牲」にしていることが、悩みとして記されていることがみてとれる。

これらの悩みの背景にあるのが、「氷河期世代」の就労意欲の高さであろう。「氷河期世代」とそれ以前の 44～49 歳の世代では、学卒時の就労意欲に違いがみられることが確認されている（仲田 2012）。学卒時に「専業主婦」志向が高かった 44～49 歳の世代に比べ、「氷河期世代」では、結婚や妊娠、出産というライフイベントに関わらず、「就労する（あるいは、就労せざるを得ない）」と考えていた人が多い。この就労意欲の高さと、現在の自分が置かれている状況（＝現実）とのギャップが、「不安」の記述に表出しているのである。

子どもと就労のバランスがどの世代にも共通する課題であることは、論を待たない。しかし、人びとの就労意欲が高ければ高いほど、現代社会のなかではそのバランスを保つことは難しくなってくる。だからこそ、生活レベルという点では問題にならなかったことが、「不安」という形で自由記述に表れているのではないだろうか。この点に関して、今後「氷河期世代」より下の世代の変化を検討することで、特徴づけていきたい。

¹ 一般的には、バブル崩壊以降の 1990 年代初めからを指すが、具体的な年代は定義されていない。

² 本調査では、学校卒業年の質問項目を設けていないため、卒業年は出生年から推定している。

³ <http://khc.sourceforge.net/>

参考文献

- 樋口美雄・太田清・家計経済研究所, 2004『女性たちの平成不況——デフレで働き方・暮らしはどう変わったか』日本経済新聞社.
- 小林美希, 2008『ルポ"正社員"の若者たち——就職氷河期世代を追う』岩波書店.
- 仲田周子, 2012「社会経済状況と女性のキャリア」『現代女性とキャリア』第 4 号, pp.124-136.
- 武石恵美子, 2006『雇用システムと女性のキャリア』勁草書房.
- 太田聡一・有田玄史・近藤絢子, 2007「溶けない氷河——世代効果の展望」『日本労働研究雑誌』No.569, pp.4-16.

離職女性における就業意欲 3 パターンの特徴

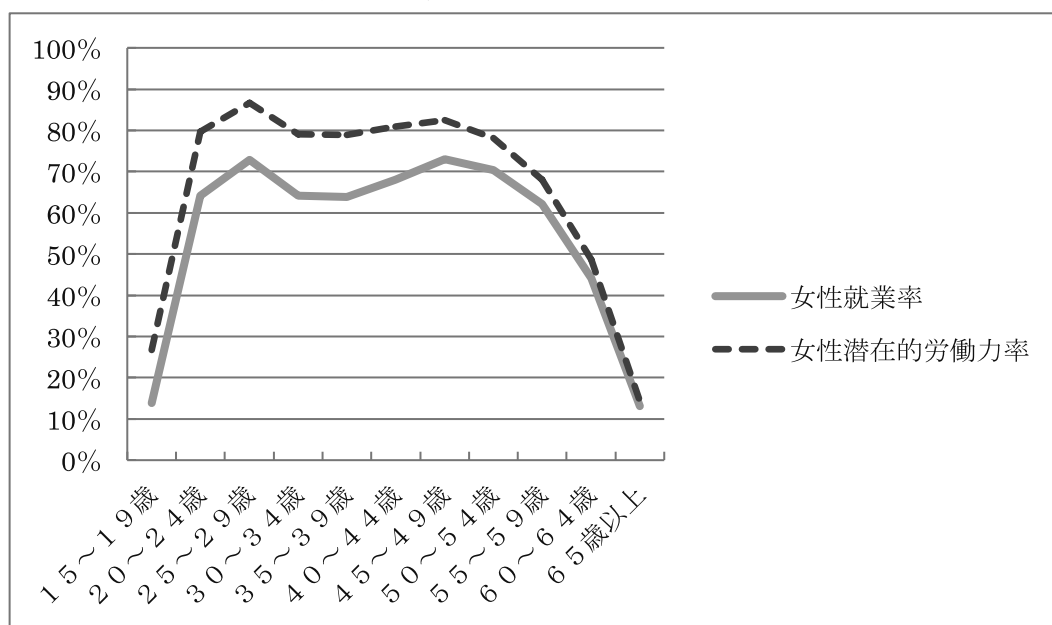
御手洗 由佳

1. 本稿の背景・目的

女性の労働力率は M 字カーブと言われ、過半数の人が出産もしくは育児で一旦離職し、その後育児期を脱した女性が再就職を目指すことが理由として挙げられている。また、図 1 にあるように、女性の就業率と、就業希望者・完全失業者・就業者を含めた潜在的労働力率¹の間には差が見られる。特に、M 字カーブの底となる、「30～34 歳」「35～39 歳」において差は大きく見られ、潜在的には就業意欲を持つ人が多いことがわかる。ただし、就業意欲においても、「今すぐ働きたい」と考える層、時間的に余裕を持って「そのうち」と考える層に分けられる。さらに、潜在的労働力率には含まれない就業非希望層が就業希望層と比較してどのような特徴を持つのかという点も考える余地がある。

本稿では、就業希望の選択肢から、就業希望層の中でも、早期の就職を希望する「今すぐ仕事に就きたい」層、やや余裕を見る「そのうち仕事に就きたい」層及び、就業非希望層という 3 層の特徴を把握することを目的とする。

図 1 女性の就業率及び潜在的労働力率



出典:総務省統計局「労働力調査」2011 年「労働力調査 詳細統計」2011 年より作成。

注:岩手県、宮城県及び福島県を除く全国結果。

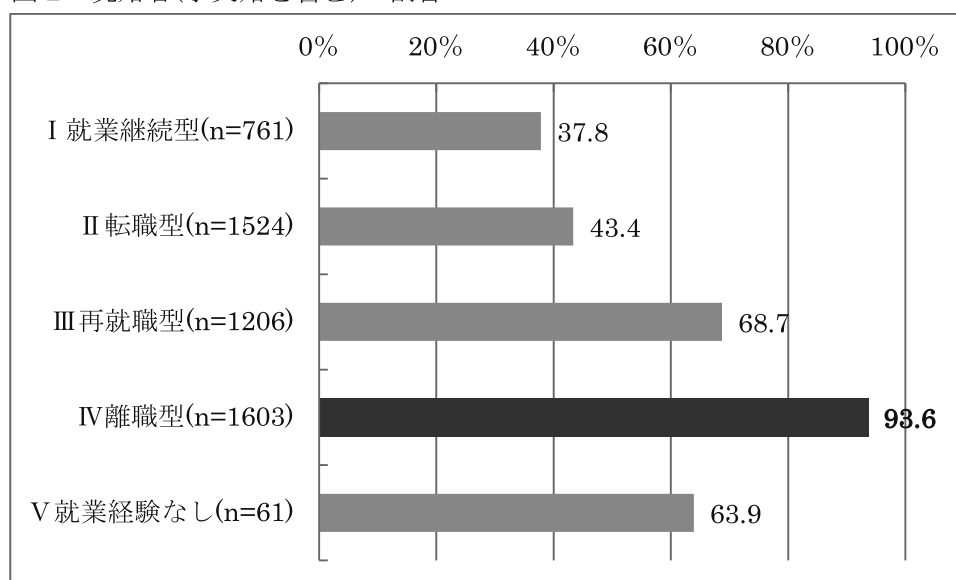
2. 先行研究・分析視角

女性の再就職選択に関する先行研究は、一定の蓄積がある(樋口 2009、中井・赤地 2000 など)²。ただし、多くの先行研究は、実際に再就職した人としていない人を比較しているが、離職者の就業希望に注目した研究は少ない。就業意欲に関する分析を行っている研究として、武石(2001)及び日本労働研究機構(2000)がある。これによれば、大卒無業女性の調査からの分析の結果、再就職選択の有無は、夫の年収や初職の状況が影響を及ぼし、今すぐ働きたいと考える人においては、末子年齢が大きな影響力を持つことを挙げている(武石 2001、日本労働研究機構 2000)。本稿では、離職女性の就業意欲から再就職選択の特徴を把握する。

本調査における離職型(ライフコースパターンⅣ、現在仕事に就いていないが、かつては仕事に就いていた)の特徴は、既婚者(事実婚を含む)の割合(93.6%)及び子どものいる人の割合(72.3%)がライフコース・5パターンの中でもっとも多いことが挙げられる(図 2)。

本稿では、離職型かつ既婚の女性(離職型の 95.3%)に限定し、就業意欲別に見た特徴を明らかにしたい。具体的には、就業意識の違いや、先行研究で指摘されているような末子年齢及び、経済的余裕など本人の置かれている状況などで特徴が見られるのかという点である。さらに、就業希望層の中でも「今すぐ仕事に就きたい」層及び「そのうち仕事に就きたい」層では、就業に求める条件や理由においてどのような特徴が見られるのかに注目したい。

図 2 既婚者(事実婚を含む)の割合



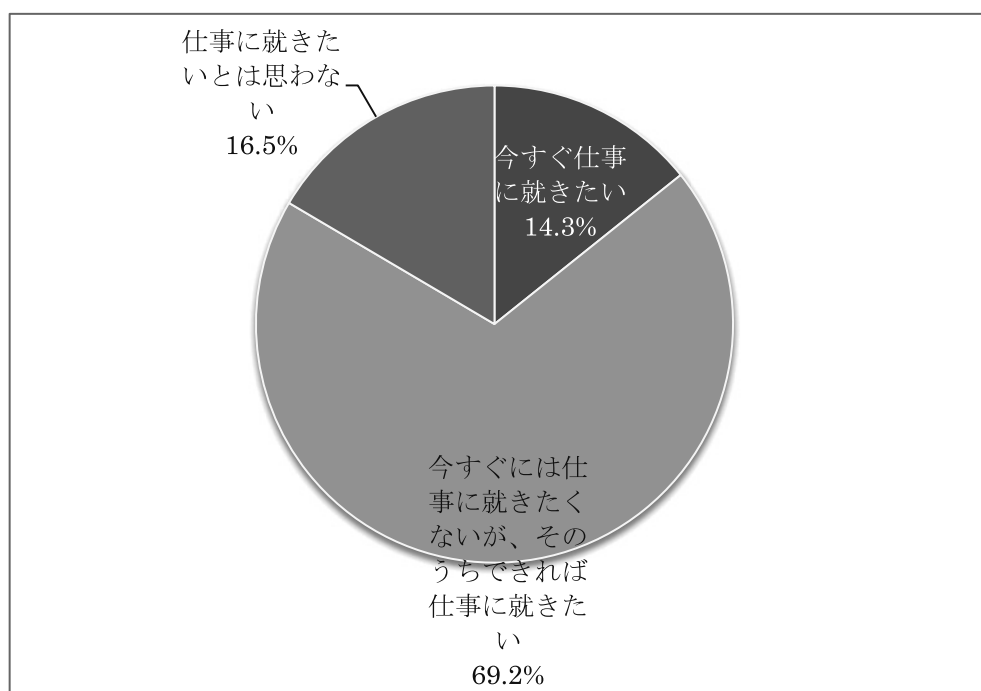
3. 就業ニーズ3パターンの特徴

まず、本稿の対象である離職型かつ既婚者における就労意欲を見たい。対象は 1501 人である。

就業意欲(「あなたは今、あるいは将来、仕事に就きたいと思っていますか」という設問に対する選択肢)に関して見ると、「今すぐ仕事に就きたい」は 14.3%で 214 人、「今すぐには仕事に就きたくないが、そのうちできれば仕事に就きたい」(以下、略「そのうち仕事に就きたい」)は 1039 人で 69.2%と最も多く、「仕事に就きたいとは思わない」(以下、就業非希望層)は 248 人(16.5%)であった(図 3)。このように、離職型かつ既婚者の就業意欲を持つ人の割合は高い。

以下では、就業希望層として「今すぐ仕事に就きたい」と考える層及び「そのうち仕事に就きたい」と考える層、さらに就業非希望層の 3 パターンそれぞれの特徴を見たい。

図 3 就業意欲(n=1501)



(1) 就業希望（「今すぐ仕事に就きたい」）層の特徴

「今すぐ仕事に就きたい」と望む層は、214 人であり、離職かつ既婚者全体の 14.3% を占める。この層は、就業意欲が強いことや、他の層に比べて就業可能な状況にあることが推測される。

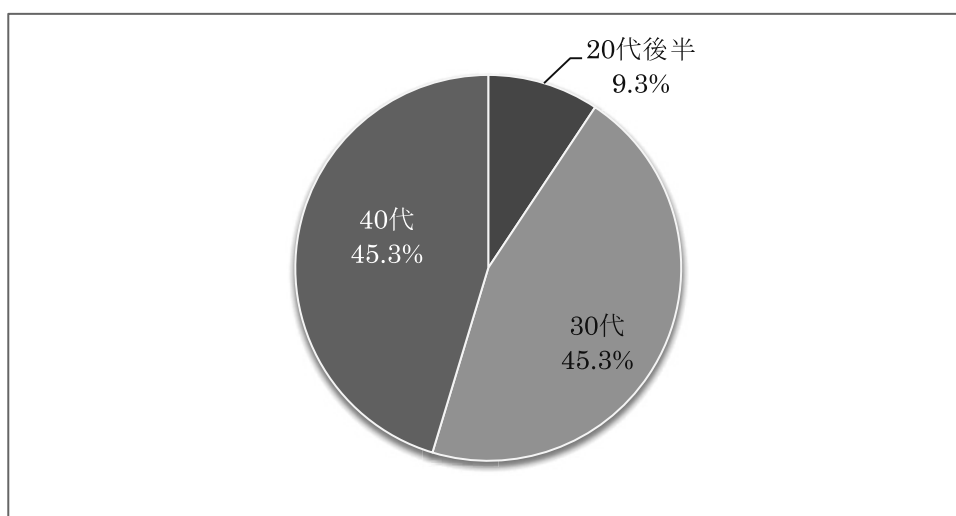
1) 属性

「今すぐ仕事に就きたい」層における年齢分布を見ると、30 代、40 代がそれぞれ 45.3% で同じ割合であるが、20 代後半は 9.3% で、平均年齢は 38.0 歳である(図 4)。

子どものいない人は約 4 分の 1 で、4 分の 3 の人が子どもを持つ。子どものいる人において末子年齢は、平均して 6.4 歳となっている。労働政策研究・研修機構(2009)が実施した再就職をした人の調査において、子育て後最初の再就職時の末子平均年齢は 4.8 歳となっていることと比べると、やや高い傾向が見られる。また、割合で見ると、末子 3 歳未満は 28.5% と全体の約 3 割、末子 6 歳未満では、52.5% と約半数に及ぶ。

家計の主たる担い手における年収(昨年)に関しては、400 万円以下が 2 割で、400～800 万円が 4 割、800～1000 万円以上が 2 割であった(図は省略)。

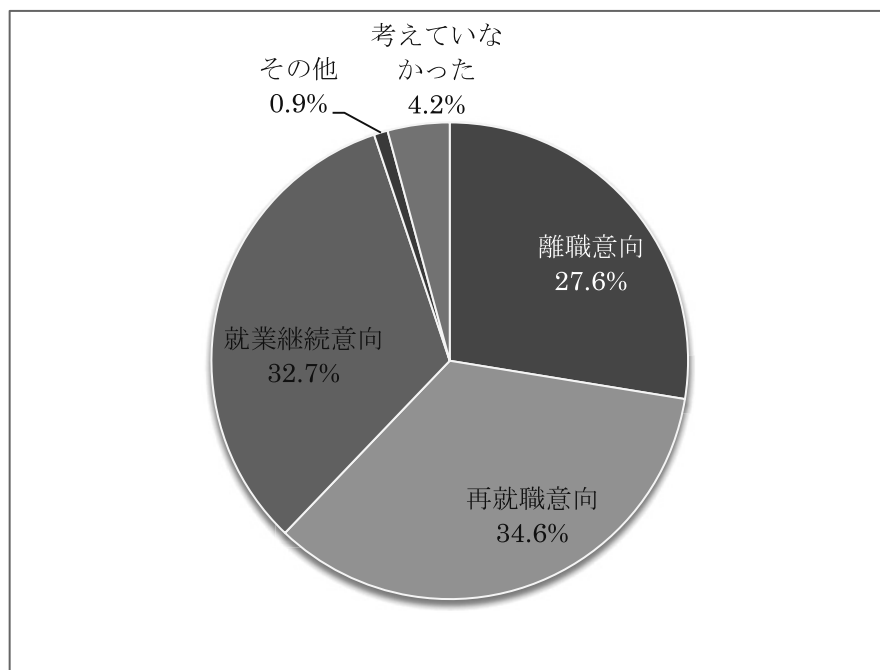
図 4 年代(n=214)



次いで、学校卒業時におけるライフコース意向を見ると、「再就職意向」（「就職し、結婚・出産で退職し、しばらく子育てしてから、フルタイムで仕事に復帰する」及び「就職し、結婚・出産で退職し、しばらく子育てしてから、パートタイムで仕事に復帰する」）が 34.6% でもっとも多くを占める。一方、「就業継続意向」（「就職し、結婚はするが、子どもを持たないで仕事を続ける」、「就職し、結婚・出産はするが、仕事も続ける」、「シングルのまま、仕事を続ける」の合計）も 32.7% と約 3 割、「離職意向」（「就職し、結婚で退職し、その後専業主婦になる」及び「結婚し、出産で退職しその後専業主婦になる」）

も 27.6%と「再就職意向」以外の意向も見られた(図 5)。

図 5 学卒時のライフコース意向(n=214)



2) 就業意識

「今すぐ仕事に就きたい」と考える層はなぜ仕事に就きたいと考えるのだろうか。

仕事に就きたい理由として 1 位に挙げられたのは「教育費や老後など将来に備えて貯金をしたいから」が 48.8%と半数近くを占めた。また、3 位までを総合すると、「自分で使えるお金がほしいから」、「仕事を通した社会とのかかわりがほしいから」という回答も見られた。さらに「経済的に自立したい」と考える層も 3 割を占めた(図は省略)。ここでは、自分の知識や経験を生かした仕事をしたいという意向よりも、むしろ、経済的な理由や社会的な繋がりといった項目を選んでいる人が多く見られる。

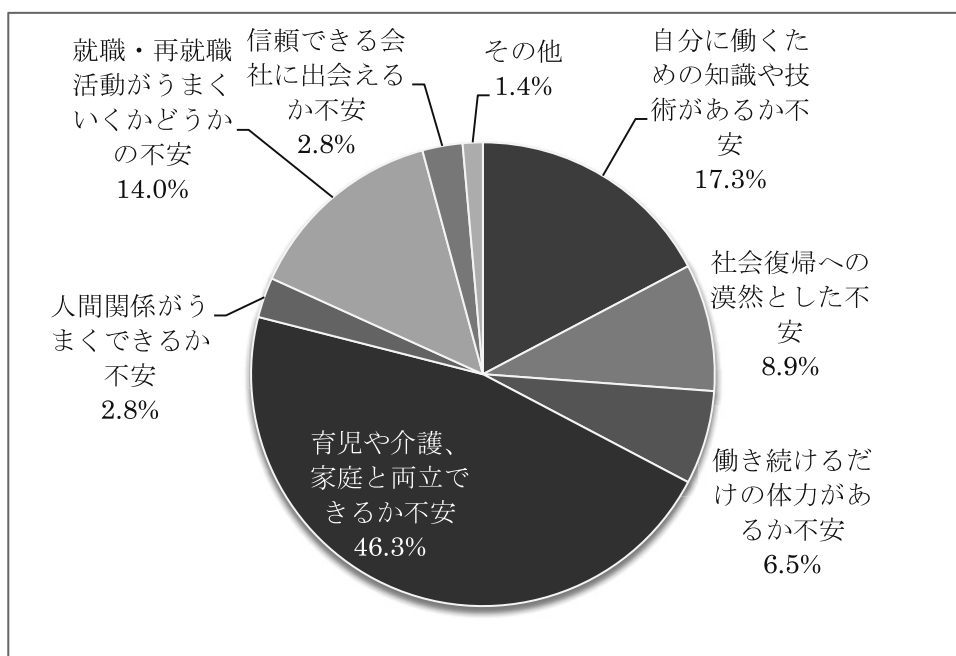
仕事に就く意義(複数回答)に関しては、「自分の視野を広げること」、「生活していくための必要を満たすこと」、「経済的に自立すること」、「人間関係を広げること」の順でこの 4 項目が約半数以上に及び、就業に関してポジティブに捉え、多様な意義を見出している人が多いことが確認された(図は省略)。また、「自分の能力を活かすこと」と捉える人は 4 割にとどまり、就業を能力発揮の場と捉えるよりも、経済的な必要に加え、自分自身の内面的な成長や社会生活の充実といった要素を重視している傾向が見られた。

次いで、仕事に就くにあって何を重視するのかに注目する。1 位の理由として、「労働時間・休日」を挙げる人が最も多く見られた。3 位までの理由を総合してみると、「労働時間・休日」に次いで、「自宅と職場の距離」、「給与」、「仕事と家庭の両立のための支援制度」の順となる(図は省略)。奥津(2009: 73)が行った結婚・育児期に退職し、その後

再就職した女性に対するヒアリング調査においても、求職条件として、「①労働時間の短さ、②通勤の近さ=就業場所の近さ、③雇用形態の3つに集約され」ているとし、また、「これら3つの条件は子の生活時間に合わせて自己が行動し、家庭運営に支障を来さない」ことによるとしている。本調査での回答においても、家庭を優先させた回答として本項目を挙げていることが推察される。

また、就職・再就職にあたっての不安を聞いたところ、「特になし」と答えた人はおらず、家庭との両立に対する不安と答えた人が半数見られた。他には、「自分に働くための知識や技術があるか不安」が2割、「就職・再就職がうまくできるか不安」が1割であり、就職活動や就職後うまくやっていけるかどうかの不安が見られた(図6)。

図6 就業にあたっての不安(n=214)



では、「今すぐ仕事に就きたい」層は、再就職へ向けて、どのような準備を行っているのだろうか。実際に何らかの準備を行っている人は8割を超えた。内容としては、「インターネット」による情報収集が約7割と多く、次いで、「雑誌や新聞」、「友人・知人を通しての情報収集」となった(図は省略)。「インターネットによる情報収集」は、再就職をした経験のある再就職型(ライフコース・パターンⅢ)の人に対して再就職準備(転職を含む)として何を行ったかを聞いた質問においても、もっとも割合の高いことから、再就職におけるツールとしてインターネットの役割は大きいことが推察された。

(2)就業希望（「そのうち仕事に就きたい」）層の特徴

次いで対象者全体の約 7 割と最も多くの人を選んだ「今すぐには仕事に就きたくないが、そのうちできれば仕事に就きたい」（以下、そのうち仕事に就きたい）層の特徴を分析する。対象は、1039 人である。

この層は、すぐに仕事に就かないあるいは就けない理由があると考ええると、家事や育児などを中心としたすぐには就業へ移ることができない壁が存在するのではないか、もしくは、就業の必要性がやや低いのではないかという点が推測される。

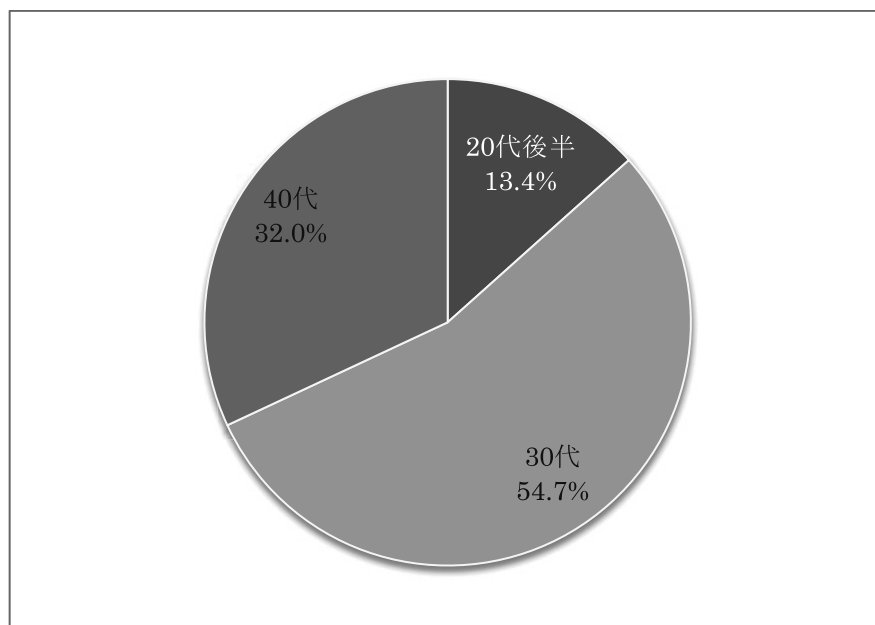
1) 属性

「そのうち仕事に就きたい」層の年齢分布は、半数以上が 30 代を占め、40 代が 3 割、20 代後半が 1 割であった(図 7)。平均年齢は、36.6 歳であり、「今すぐ仕事に就きたい」層よりも、やや若い傾向が見られた。

さらに、末子年齢の平均は 4.8 歳であり、末子 3 歳未満の割合は 4 割を超え、末子 6 歳未満の割合も約 7 割と、末子が小さい人が多い傾向が見られた。

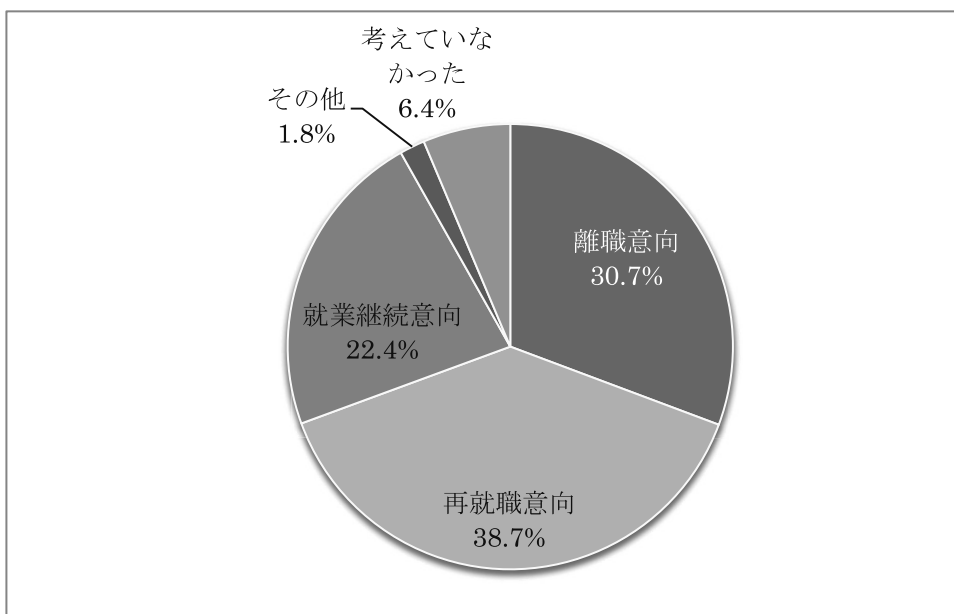
家計の主たる担い手における年収(昨年)に関しては、400 万円以下が約 1 割で、400～800 万円が約 4 割、800～1000 万円以上が約 2 割となっていた(図は省略)。「今すぐ仕事に就きたい」層と比較して、若干、400 万円以下の割合が少ないが、その他の割合はほぼ同じであった。

図 7 年代(n=1039)



学卒時のライフコース意向を見ると、学卒時に再就職を意向していた者が約 4 割と最も多いものの、「離職意向」が 3 割、「就業継続意向」も 2 割を占めた(図 8)。

図 8 学卒時のライフコース意向(n=1039)



2) 就業意識

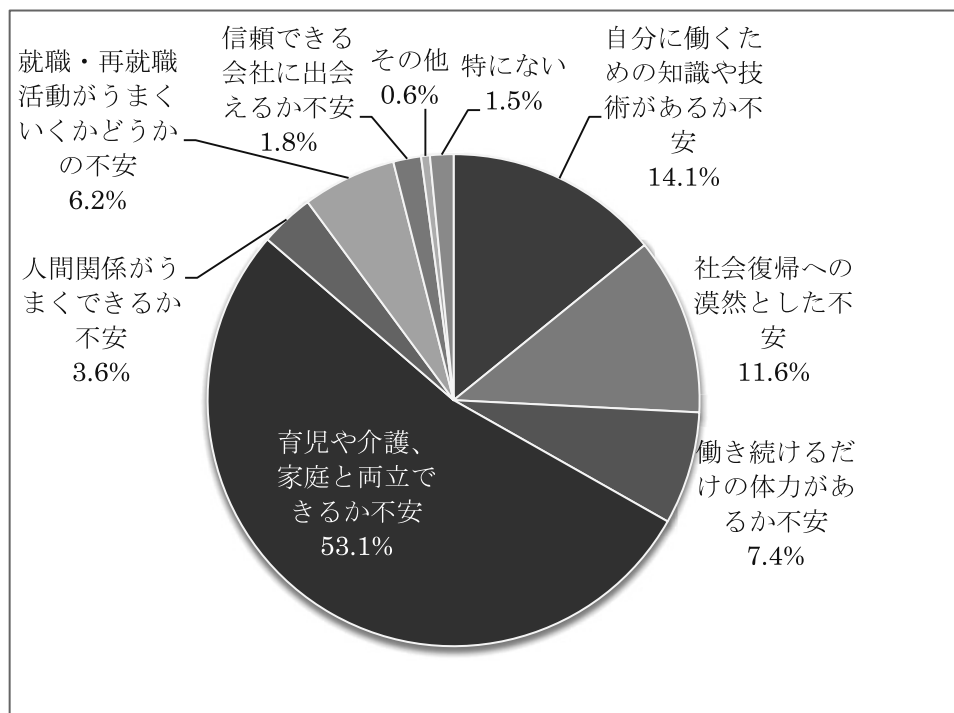
仕事に就きたい理由に関しては、「今すぐ仕事に就きたい」層と同様に、「教育費や老後の資金など、将来に備えて貯金をしたいから」といった回答がもっとも多く、3 位までの合計では、「自分で自由に使えるお金がほしいから」が全体の 5 割の人が、「仕事を通した社会とのかかわりがほしいから」を 4 割の人が挙げていた。この層においても、経済的な理由に加え、社会との接点として就業を捉えていることがうかがえた(図は省略)。

また、就業の意義(複数回答)については、約半数以上の人が挙げた項目として多い順に、「生活していくための必要を満たすこと」、「自分の視野を広げること」、「経済的に自立すること」の 3 項目となり、「今すぐ仕事に就きたい」層よりも 1 項目(「人間関係を広げること」が)少ない結果となった(図は省略)。

仕事に就くにあたって重視する条件は、「今すぐ仕事に就きたい」層と同様に、「労働時間・休日」が 1 位で半数を占めた。ただし、こちらの層では、「仕事と家庭のための両立支援制度」を重視するといった声も 2 割程度見られた。3 位までを合わせると、「労働時間・休日」に次いで、「自宅と職場の距離」、「仕事と家庭のための両立のための支援制度」の順に多く見られた(図は省略)。

仕事に就くにあたっての不安においても、家庭との両立に関する不安が 5 割を超えている。また、「自分に知識や技術があるのか不安」や「社会復帰への漠然とした不安」もそれぞれ 1 割程度見られた(図 9)。

図 9 就業にあたっての不安(n=1039)



就職への準備に関しては、「特に何も準備していない」が半数を占めるものの、半数は何かの準備を行っていた。内容としては、「インターネット」での情報収集がもっとも多く 3 割、「雑誌や新聞など」2 割、「友人や知人を通しての情報収集」も 1 割見られた(図は省略)。

(3) 就業非希望層の特徴

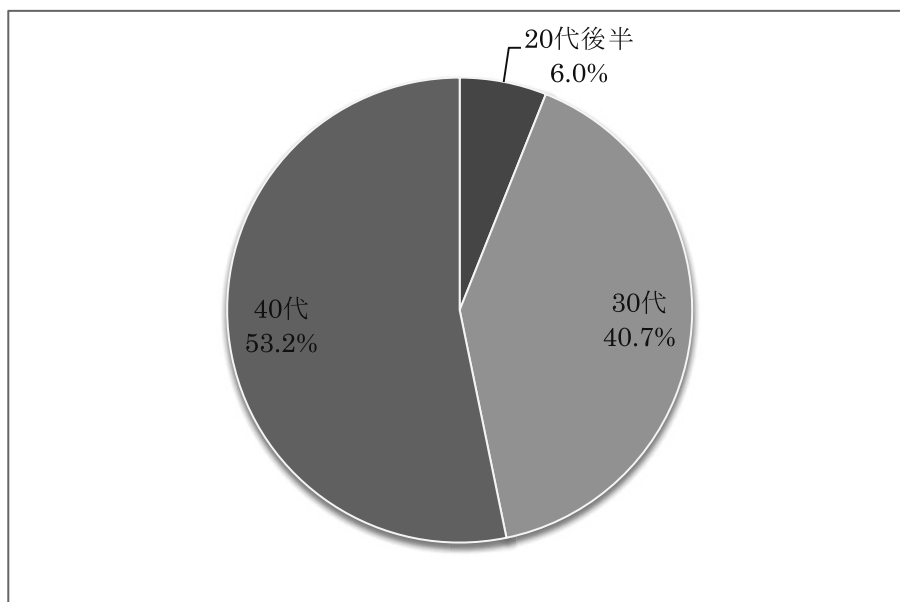
「仕事に就きたいとは思わない」と回答した 248 人(対象者全体の 16.5%)の特徴を見たい。

この層は、就業を希望しないということで、他の層に比べて就業に対する意識が低いことや、世帯収入が高いなど仕事に就く経済的な必要性が低いことあるいは、就業を希望しても就けない理由があるのではないかという点が推測される。

1) 属性

まず、就業非希望層の年齢分布を見ると、40代が半数以上に及び、30代は約4割、20代後半は6%であった(図10)。平均年齢は40.0歳となり、3層のうちで最も高い。

図10 年代(n=248)

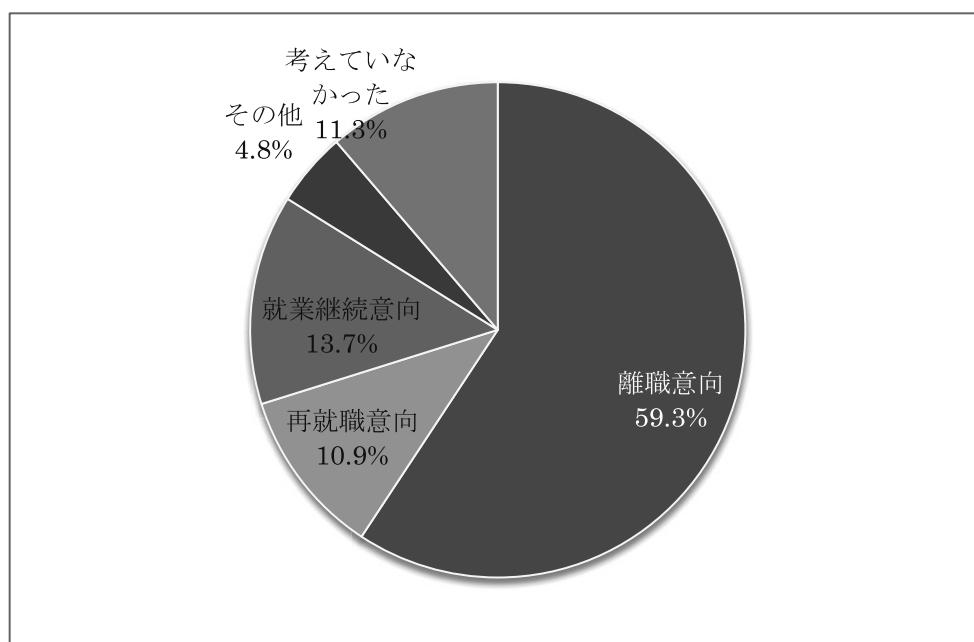


末子年齢に関しても、平均が9.4歳と高く、末子3歳未満の割合が2割、末子6歳未満の割合が3割となり、末子の小さい人の割合が他の2層と比べて少ない結果であった。

また、家計の主たる担い手における年収(昨年)は、1000万円以上が2割を占めるなど、他の層と比較して、高所得者が多い(図は省略)。

次いで、学卒時の就業意向との関連に注目すると、学卒時に「離職意向」であった人が約 6 割と多く、学卒時に現在と同じ意向を持つ人が多いことがうかがえた。さらに、「考えていなかった」も 1 割程度見られた(図 11)。

図 11 学卒時のライフコース意向(n=248)

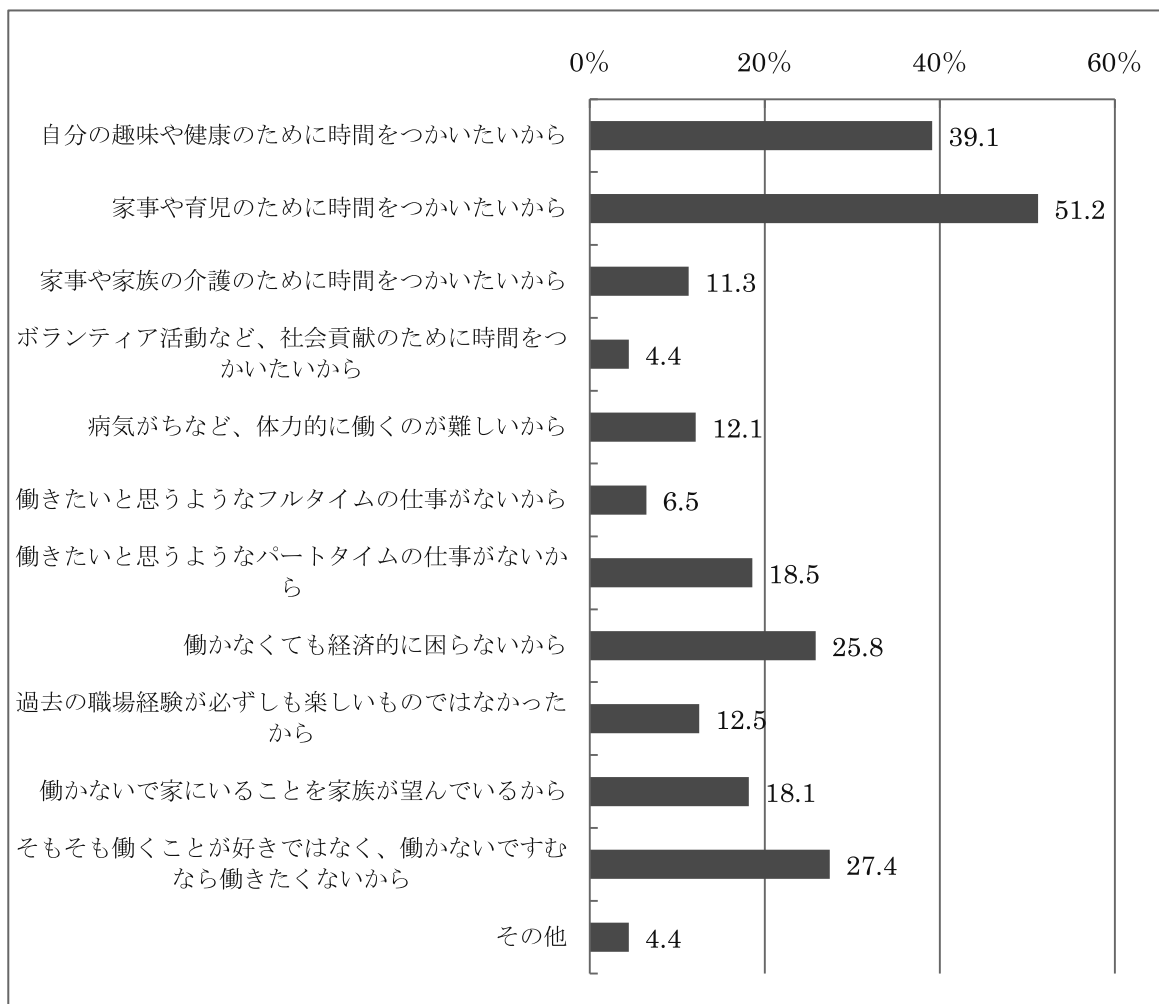


2) 就業意識

まず、仕事に就きたくない理由(複数回答)としてもっとも多いのは、「家事や育児のために時間をつかいたいから」51.2%であり、次いで「自分の趣味や健康のために時間をつかいたいから」で約4割、「そもそも働くことが好きではなく、働かないですむなら働きたくないから」約3割となった(図12)。この層においても家庭重視の傾向が見られた。

仕事に就きたくない理由から見られる特徴として、仕事をしたくても体力的な面や希望の就業形態がないという何らかの理由で就けない状況にある人よりも、家事・育児や自分の趣味・健康といった就業と代替の時間を確保したいなど、仕事に就かないということに対して肯定的に捉えている人が多い傾向が確認された。

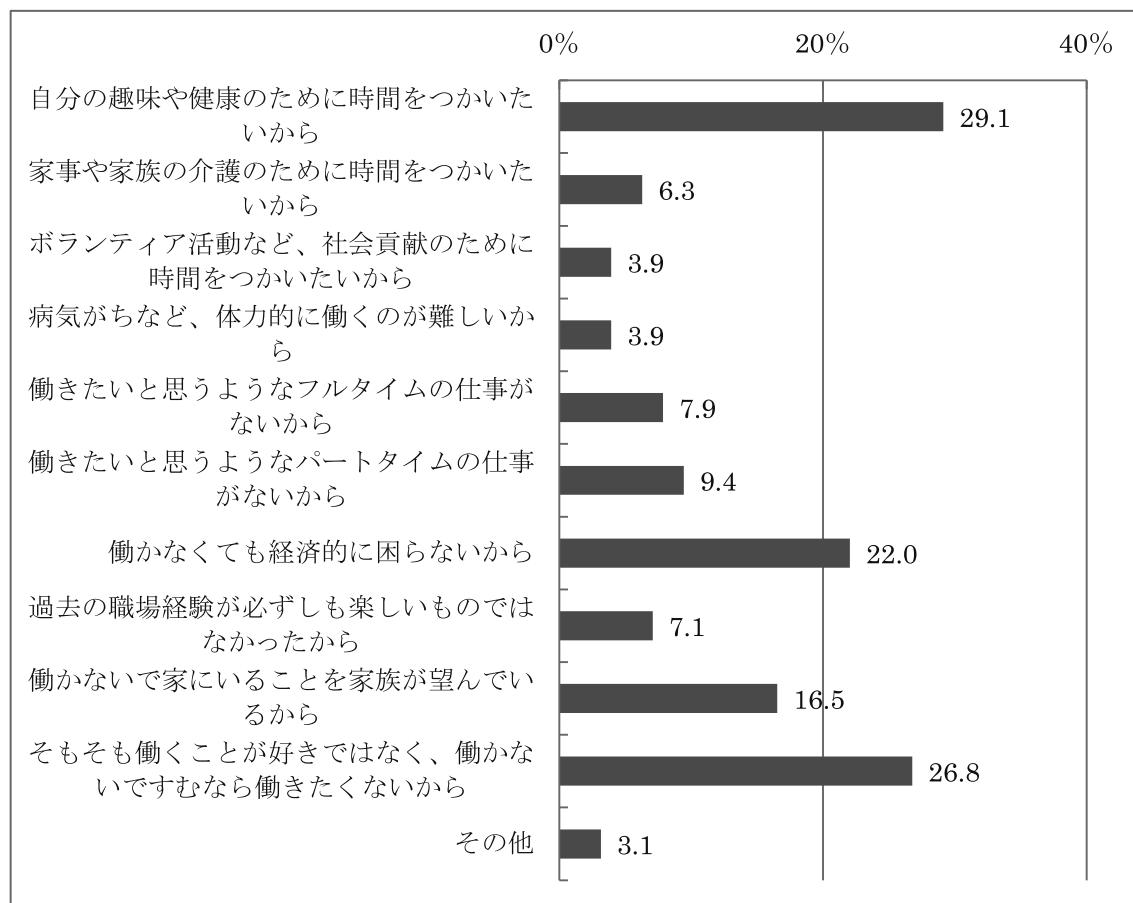
図12 仕事をしたくない理由(n=248)



さらに、仕事をしたくない理由(複数回答)に「家事や育児のために時間をつかいたいから」と回答した人が他にどのような回答をしたのかを見た。この結果、「自分の趣味や健康のために時間をつかいたいから」、「そもそも働くことが好きではなく、働かないですむなら働きたくないから」がそれぞれ約 3 割、「働かなくても経済的に困らないから」が約 2 割という結果となった(図 13)。

さらに就業の意義(複数回答)に関しては、半数以上の人々が挙げた項目は「経済的に自立すること」1 項目のみとなり、他の 2 層と比べて、就業の意義として挙げている項目が少ないという特徴が見られた。

図 13 仕事をしたくない理由「家事や育児のために時間をつかいたいから」と回答した人の他の回答(n=127)



4. 本稿からの知見

本稿では、離職型かつ既婚女性に注目した。まず、全体として、就業意欲を持つ者が多いということがいえる。

また、就業非希望層は就業希望層に比べると、家計の主たる担い手の年収(1000 万円以上の割合)がやや高いこと、就業に対して多様な意義を挙げる人が少ないといった特徴が見られた。

さらに、就業非希望層と就業希望層のうち「今すぐ仕事に就きたい」、「そのうち仕事に就きたい」の3パターンの間では、「そのうち仕事に就きたい」、「今すぐ仕事に就きたい」、就業非希望層の順に年齢が高くなり、末子年齢においては、「そのうち仕事に就きたい」層でもっとも低い傾向が見られた。

さらに、全体の共通点としては、就業希望層の就職への不安や、就業非希望層の仕事に就きたくない理由においても家庭要因が挙げられており、全ての層において仕事に対する希望は家庭生活とのセットとして考えられていることが考察された。

¹ 潜在的労働力率=(就業者+就業希望者+完全失業者)÷15歳以上人口

² 先行研究によれば、他に以下のような知見がある。

樋口(2009)は、出産後無業である人が雇用者として就業しているかどうかの選択行動について分析を行っている。これによれば、再就職する人は、学歴が高い人ほど少なく、均等法、育児休業法、改正均等法といった法律効果の影響もプラスに働いていること、失業率が低い状況は再就職に有利に働くことを示している。

また、中井・赤地(2000)によれば、末子出生時に不就業であった者がパートタイムとして再就職するか否かは、夫の階層的地位の低さや父親の階層的地位の低さに有意であることを示している。

学歴については関連が見られないことを挙げられている(柳 2000 など)。

参考文献

- 奥津眞里, 2009, 「主婦の再就職と働き方の選択—結婚・育児等によるリタイアと職業復帰」, 労働政策研究・研修機構, 『日本労働研究雑誌 No.586』, pp.68-77.
- 武石恵美子, 2001, 「大卒女性の再就業の状況分析」, 脇坂明、富田安信編, 『大卒女性の働き方～女性が仕事をつづけるときの、やめるとき～』, 日本労働研究機構.
- 中井美樹・赤地真由子, 2000, 「市場参加/社会参加—キャリアパターンの多様性とその背景」, 盛山和夫編, 『日本の階層システム4—ジェンダー市場・家族』, 東京大学出版会.
- 日本労働研究機構, 2000, 『調査研究報告書 No.135 高学歴女性の労働力の規定要因に関する研究』.
- 樋口美雄, 2009, 「女性の継続就業支援策とその効果」, 武石恵美子編, 『女性の働きかた』, ミネルヴァ書房.
- 柳信寛, 2008, 「既婚女性の就労コースとその規定要因」, 安河内恵子編, 『既婚女性の就業とネットワーク』.
- 労働政策研究・研修機構, 2009, 『労働政策研究報告書 No.105 結婚・出産・育児期の退職と再就職—女性のキャリア形成と課題』.

参考資料(WEB)

厚生労働省, 2012, 「21世紀出生児縦断調査」.

<http://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/shusshoujib/01/dl/gaikyo01.pdf>

(アクセス日 2013年2月15日)

総務省統計局, 2012a, 「労働力調査 2011年」.

<http://www.stat.go.jp/data/roudou/report/2011/index.htm>

(アクセス日 2013年2月15日)

総務省統計局, 2012b 「労働力調査 詳細集計 2011年」.

<http://www.stat.go.jp/data/roudou/report/2011/index.htm>

(アクセス日 2013年2月15日)

第 5 節 資料

度数分布表

[TABLE007]

CELL	割付セル	N	%
	単一回答		
1	自営業・内職者・家族従業者・役員	251	4.9
2	正規の職員・従業員	1626	31.5
3	非正規の職員・従業員	1614	31.3
4	無業	1664	32.3
	全体	5155	100.0

[TABLE003]

SQ1	年齢	N	%
	単一回答		
1	25-29歳	856	16.6
2	30-34歳	1070	20.8
3	35-39歳	1171	22.7
4	40-44歳	1218	23.6
5	45-49歳	840	16.3
	全体	5155	100.0

[TABLE008]

SQ2	あなたの現在の仕事の就業形態について、あてはまるものを1つ選んでください。		N	%
	単一回答			
1	正社員・正規職員		1626	31.5
2	有期契約社員・嘱託社員		260	5.0
3	パート・アルバイト		975	18.9
4	派遣社員		379	7.4
5	在宅ワーク・内職		77	1.5
6	経営者・役員		15	0.3
7	自営業		130	2.5
8	自営の家族従業者		29	0.6
9	学生		31	0.6
10	専業主婦など（学生以外）		1633	31.7
	全体		5155	100.0

[TABLE009]

SQ3	あなたの最終学歴にあてはまるものを1つ選んでください。（大学もしくは大学院卒業後に専門学校などに入学した場合には「大学」もしくは「大学院」とお答えください） ※現在学生の方は、現在の学校ではなく、既に卒業している学校についてお答えください。		N	%
	単一回答			
1	短大・高専		1818	35.3
2	大学		3051	59.2
3	大学院		286	5.5
	全体		5155	100.0

[TABLE010]

SQ4	前問でお答えの最終学歴(【SQ2の選択内容】)の段階でどの分野の勉強をしていましたか。以下の中で最もあてはまるものをひとつお選びください。			
	単一回答		N	%
1	人文系(文学・教育)		2291	44.4
2	社会科学系(法律・経済・政治)		966	18.7
3	理工系(理学・工学)		467	9.1
4	医療・薬学系		257	5.0
5	福祉系(保育、介護など)		308	6.0
6	その他		866	16.8
	全体		5155	100.0

[TABLE011]

Q1	現在までのあなたの働き方についてあてはまるものを1つ選んでください。			
	単一回答		N	%
1	学校卒業後、最初に就いた仕事を現在も継続している		761	14.8
2	現在仕事に就いているが、これまでに1年未満の離職期間があった(転職経験あり)		1524	29.6
3	現在仕事に就いているが、これまでに1年以上の離職期間があった(再就職経験あり)		1206	23.4
4	現在仕事に就いていないが、かつては仕事に就いていた		1603	31.1
5	学校卒業後一度も仕事に就いたことがない		61	1.2
	全体		5155	100.0

[TABLE012]

Q2	現在の仕事についてお伺いします。すべての事業所などを含む企業全体の従業員数について、あてはまるものを1つ選んでください。			
	単一回答		N	%
1	30人以下		319	19.6
2	31～100人		249	15.3
3	101～300人		220	13.5
4	301～1000人		221	13.6
5	1001人以上		515	31.7
6	官公庁		80	4.9
7	わからない		22	1.4
	全体		1626	100.0

[TABLE013]

Q3	現在の仕事の内容についてあてはまるものを1つ選んでください。		N	%
	単一回答			
1	事務系の仕事(事務員、秘書、事務用機械操作員など)		1735	49.7
2	営業系の仕事(営業・企画営業、ルートセールス、メディカル営業など)		169	4.8
3	販売系の仕事(店主、販売店員、保険外交員など)		206	5.9
4	サービス系の仕事(ホームヘルパー、美容師、クリーニング、調理師、接客、給仕、客室乗務員、観光ガイドなど)		315	9.0
5	専門・技術の仕事(研究者、医師、弁護士、税理士、大学教員、看護師、保育士、栄養士、幼小中高教員、塾講師、記者、デザイナー、SEなど)		809	23.2
6	生産工程・労務作業系の仕事(工場労働者、建設作業員、清掃員など)		59	1.7
7	運輸・通信系の仕事(運転手、郵便配達員など)		23	0.7
8	保安系の仕事(自衛官、警察官、消防員、警備員など)		1	0.0
9	管理的な仕事(課長相当以上の管理職、役員など)		40	1.1
10	団体役員		5	0.1
11	その他		129	3.7
全体			3491	100.0

[TABLE014]

Q4	現在のお仕事の勤務期間をお答えください。 ※1ヶ月未満の方も「最低1ヶ月以上」でお答えください。		全体	統計数母数	平均	標準偏差	最小値	最大値
	自由記述							
1	年		3491	3486	5.34	5.74	0.00	30.00
2	ヶ月		3491	3486	5.36	3.24	0.00	11.00

[TABLE015]

Q5	現在の仕事の与えられ方とあなたの仕事のやり方は以下のどれにあてはまりますか。もっともあてはまるものを1つ選んでください。		N	%
	単一回答			
1	きめられたやり方があり、自分の工夫の余地はあまりない		718	20.6
2	上司から仕事のやり方の大筋は指示されるが、自分なりに工夫する余地もある		1708	48.9
3	仕事のやり方や新しい企画を上司などに提案できる		504	14.4
4	仕事をまかせられ、中心となって遂行する		508	14.6
5	その他		53	1.5
全体			3491	100.0

[TABLE016]

Q6	現在の仕事について、以下の項目それぞれにあてはまるものを1つずつ選んでください。	全体	1	2	3	4	5
			満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満
	単一回答						
1	給与	3491	309	956	768	797	661
		100.0	8.9	27.4	22.0	22.8	18.9
2	労働時間・休日	3491	831	1294	657	484	225
		100.0	23.8	37.1	18.8	13.9	6.4
3	配置・昇進・処遇	3491	281	714	1350	716	430
		100.0	8.0	20.5	38.7	20.5	12.3
4	評価システム	3491	208	546	1601	679	457
		100.0	6.0	15.6	45.9	19.5	13.1
5	雇用の安定性	3491	490	972	1027	539	463
		100.0	14.0	27.8	29.4	15.4	13.3
6	仕事と家庭の両立のための支援制度	3491	415	773	1452	498	353
		100.0	11.9	22.1	41.6	14.3	10.1
7	研修などの教育訓練	3491	220	606	1537	670	458
		100.0	6.3	17.4	44.0	19.2	13.1
8	自宅と職場の距離	3491	1099	1039	626	468	299
		100.0	31.5	29.8	17.9	13.4	7.4
9	仕事の内容・やりがい	3491	546	1239	1015	442	249
		100.0	15.6	35.5	29.1	12.7	7.1
10	職場の人間関係・コミュニケーション	3491	619	1333	920	380	239
		100.0	17.7	38.2	26.4	10.9	6.8

[TABLE017]

Q7	あなたの学校卒業後、最初に就いた仕事の就業形態について、あてはまるものを1つ選んでください。	N	%
	単一回答		
1	正社員・正規職員	3352	77.4
2	有期契約社員・嘱託社員	270	6.2
3	パート・アルバイト	479	11.1
4	派遣社員	157	3.6
5	在宅ワーク・内職	12	0.3
6	経営者・役員	2	0.0
7	自営業	32	0.7
8	自営の家族従業者	13	0.3
9	その他	16	0.4
	全体	4333	100.0

※0.05

[TABLE018]

Q8	学校卒業後、最初に就いた仕事についてお伺いします。すべての事業所などを含む企業全体の従業員数について、あてはまるものを1つ選んでください。	N	%
	単一回答		
1	30人以下	404	12.1
2	31～100人	420	12.5
3	101～300人	477	14.2
4	301～1000人	647	19.3
5	1001人以上	1215	36.2
6	官公庁	57	1.7
7	わからない	132	3.9
	全体	3352	100.0

[TABLE019]

【TABLE019】			
Q9	学校卒業後、最初に就いた仕事の内容についてあてはまるものを1つ選んでください。		
	単一回答		
		N	%
1	事務系の仕事(事務員、秘書、事務用機械操作員など)	2035	47.0
2	営業系の仕事(営業・企画営業、ルートセールス、メディカル営業など)	430	9.9
3	販売系の仕事(店主、販売店員、保険外交員など)	354	8.2
4	サービス系の仕事(ホームヘルパー、美容師、クリーニング、調理師、接客、給仕、客室乗務員、観光ガイドなど)	386	8.9
5	専門・技術の仕事(研究者、医師、弁護士、税理士、大学教員、看護師、保育士、栄養士、幼小中高教員、塾講師、記者、デザイナー、SEなど)	977	22.5
6	生産工程・労務作業系の仕事(工場労働者、建設作業員、清掃員など)	29	0.7
7	運輸・通信系の仕事(運転手、郵便配達員など)	12	0.3
8	保安系の仕事(自衛官、警察官、消防員、警備員など)	7	0.2
9	管理的な仕事(課長相当以上の管理職、役員など)	0	0.0
10	団体役員	6	0.1
11	その他	97	2.2
	全体	4333	100.0

[TABLE020]

【TABLE020】									
Q1051N	学校卒業後、最初に仕事に就いた時の年齢を教えてください。 【歳】								
	自由記述	全体	統計量母数	平均	標準偏差	最小値	最大値		
1	歳	4333	4301	21.65	1.58	18.00	36.00		

[TABLE021]

【TABLE02】								
Q11	その仕事(学校卒業後、最初に就いた仕事)には何年就いていましたか。 ※1ヶ月未満の方も「最初1ヶ月以上」でお答えください。							
	自由記述		全体	統計量母数	平均	標準偏差	最小値	最大値
	1	年	4333	4329	3.90	3.43	0.00	23.0
2	ヶ月	4333	4333	3.70	3.59	0.00	11.0	

[TABLE 2]

[illegible]

Q13	学校卒業後、最初に就いた仕事をやめるころの仕事の与えられ方とあなたの仕事のやり方は以下のどれにあてはまりますか。もっとも近いものを1つ選んでください。			
	単一回答		N	%
1	きめられたやり方があり、自分の工夫の余地は少ない		1218	28.1
2	上司から仕事のやり方の大筋は指示されるが、自分なりに工夫する余地もある		2127	49.1
3	仕事のやり方や新しい企画を上 司などに提案できる		476	11.0
4	仕事をまかされ、中心となって遂行する		478	11.0
5	その他		34	0.8
全体			4333	100.0

[TABLE024]

Q14	学校卒業後、最初に就いた仕事について、以下の項目それぞれにあてはまるものを1つずつ選んでください。	全体	1	2	3	4	5
			満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満
1	給与	4333	840	1315	808	811	559
2	労働時間・休日	4333	194	303	186	187	129
3	配置・昇進・処遇	4333	373	939	1600	883	538
4	評価システム	4333	295	913	1849	789	487
5	雇用の安定性	4333	244	315	242	109	90
6	仕事と家庭の両立のための支援制度	4333	236	556	1927	872	742
7	研修などの教育訓練	4333	500	1153	1499	701	480
8	自宅と職場の距離	4333	750	1345	996	779	463
9	仕事の内容・やりがい	4333	639	1352	1205	681	456
10	職場の人間関係・コミュニケーション	4333	712	1439	1039	612	531
全体		4333	164	332	240	141	123

[TABLE025]

[TABLE029]

Q15	あなたが今まで就いた仕事でもっとも勤続年数が長い仕事は何ですか。			
	単一回答		N	%
1	学校卒業後、最初に就いた仕事		2040	47.1
2	現在就いている仕事		1058	24.4
3	それ以外		1235	28.5
	全体		4333	100.0

[TABLE026]

TABLE026								
Q16	これまでに一番長く勤めた仕事について、その勤続年数をおこたえください。							
	自由記述		全体	統計量母数	平均	標準偏差	最小値	最大値
1	年		1235	1233	5.46	3.29	0.00	20.00
2	ヶ月		1235	1234	3.30	3.55	0.00	11.00

[TABLE027]

Q17	前問でお答えのもっとも長く継続していた仕事の就業形態について、あてはまるものを1つ選んでください。			
	単一回答		N	%
1	正社員・正規職員		645	52.2
2	有期契約社員・嘱託社員		140	11.3
3	パート・アルバイト		216	17.5
4	派遣社員		202	16.4
5	在宅ワーク・内職		2	0.2
6	経営者・役員		7	0.6
7	自営業		11	0.9
8	自営の家族従業者		3	0.2
9	その他		9	0.7
全体			1235	100.0

[TABLE028]

Q18	前問でお答えのもっとも長く継続していた仕事の就業形態についてお伺いします。すべての事業所などを含む企業全体の従業員数について、あてはまるものを1つ選んでください。			
	単一回答		N	%
1	30人以下		175	27.1
2	31～100人		152	23.6
3	101～300人		102	15.8
4	301～1000人		82	12.7
5	1001人以上		103	16.0
6	官公庁		14	2.2
7	わからない		17	2.6
全体			645	100.0

[TABLE029]

Q19	あなたがもっとも長く継続していた仕事の内容についてあてはまるものを1つ選んでください。		N	%
	単一回答			
1	事務系の仕事(事務員、秘書、事務用機械操作員など)		636	51.5
2	営業系の仕事(営業・企画営業、ルートセールス、メディカル営業など)		59	4.8
3	販売系の仕事(店主、販売店員、保険外交員など)		88	7.1
4	サービス系の仕事(ホームヘルパー、美容師、クリーニング、調理師、接客、給仕、客室乗務員、観光ガイドなど)		123	10.0
5	専門・技術の仕事(研究者、医師、弁護士、税理士、大学教員、看護師、保育士、栄養士、幼小中高教員、塾講師、記者、デザイナー、SEなど)		263	21.3
6	生産工程・労務作業系の仕事(工場労働者、建設作業員、清掃員など)		20	1.6
7	運輸・通信系の仕事(運転手、郵便配達員など)		3	0.2
8	保安系の仕事(自衛官、警察官、消防員、警備員など)		0	0.0
9	管理的な仕事(課長相当以上の管理職、役員など)		6	0.5
10	団体役員		3	0.2
11	その他		34	2.8
	全体		1235	100.0

[TABLE 000]

000	事業計画の進捗状況 （注）	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	100	101	102	103	104	105	106	107	108	109	110	111	112	113	114	115	116	117	118	119	120	121	122	123	124	125	126	127	128	129	130	131	132	133	134	135	136	137	138	139	140	141	142	143	144	145	146	147	148	149	150	151	152	153	154	155	156	157	158	159	160	161	162	163	164	165	166	167	168	169	170	171	172	173	174	175	176	177	178	179	180	181	182	183	184	185	186	187	188	189	190	191	192	193	194	195	196	197	198	199	200	201	202	203	204	205	206	207	208	209	210	211	212	213	214	215	216	217	218	219	220	221	222	223	224	225	226	227	228	229	230	231	232	233	234	235	236	237	238	239	240	241	242	243	244	245	246	247	248	249	250	251	252	253	254	255	256	257	258	259	260	261	262	263	264	265	266	267	268	269	270	271	272	273	274	275	276	277	278	279	280	281	282	283	284	285	286	287	288	289	290	291	292	293	294	295	296	297	298	299	300	301	302	303	304	305	306	307	308	309	310	311	312	313	314	315	316	317	318	319	320	321	322	323	324	325	326	327	328	329	330	331	332	333	334	335	336	337	338	339	340	341	342	343	344	345	346	347	348	349	350	351	352	353	354	355	356	357	358	359	360	361	362	363	364	365	366	367	368	369	370	371	372	373	374	375	376	377	378	379	380	381	382	383	384	385	386	387	388	389	390	391	392	393	394	395	396	397	398	399	400	401	402	403	404	405	406	407	408	409	410	411	412	413	414	415	416	417	418	419	420	421	422	423	424	425	426	427	428	429	430	431	432	433	434	435	436	437	438	439	440	441	442	443	444	445	446	447	448	449	450	451	452	453	454	455	456	457	458	459	460	461	462	463	464	465	466	467	468	469	470	471	472	473	474	475	476	477	478	479	480	481	482	483	484	485	486	487	488	489	490	491	492	493	494	495	496	497	498	499	500	501	502	503	504	505	506	507	508	509	510	511	512	513	514	515	516	517	518	519	520	521	522	523	524	525	526	527	528	529	530	531	532	533	534	535	536	537	538	539	540	541	542	543	544	545	546	547	548	549	550	551	552	553	554	555	556	557	558	559	560	561	562	563	564	565	566	567	568	569	570	571	572	573	574	575	576	577	578	579	580	581	582	583	584	585	586	587	588	589	590	591	592	593	594	595	596	597	598	599	600	601	602	603	604	605	606	607	608	609	610	611	612	613	614	615	616	617	618	619	620	621	622	623	624	625	626	627	628	629	630	631	632	633	634	635	636	637	638	639	640	641	642	643	644	645	646	647	648	649	650	651	652	653	654	655	656	657	658	659	660	661	662	663	664	665	666	667	668	669	670	671	672	673	674	675	676	677	678	679	680	681	682	683	684	685	686	687	688	689	690	691	692	693	694	695	696	697	698	699	700	701	702	703	704	705	706	707	708	709	710	711	712	713	714	715	716	717	718	719	720	721	722	723	724	725	726	727	728	729	730	731	732	733	734	735	736	737	738	739	740	741	742	743	744	745	746	747	748	749	750	751	752	753	754	755	756	757	758	759	760	761	762	763	764	765	766	767	768	769	770	771	772	773	774	775	776	777	778	779	780	781	782	783	784	785	786	787	788	789	790	791	792	793	794	795	796	797	798	799	800	801	802	803	804	805	806	807	808	809	810	811	812	813	814	815	816	817	818	819	820	821	822	823	824	825	826	827	828	829	830	831	832	833	834	835	836	837	838	839	840	841	842	843	844	845	846	847	848	849	850	851	852	853	854	855	856	857	858	859	860	861	862	863	864	865	866	867	868	869	870	871	872	873	874	875	876	877	878	879	880	881	882	883	884	885	886	887	888	889	890	891	892	893	894	895	896	897	898	899	900	901	902	903	904	905	906	907	908	909	910	911	912	913	914	915	916	917	918	919	920	921	922	923	924	925	926	927	928	929	930	931	932	933	934	935	936	937	938	939	940	941	942	943	944	945	946	947	948	949	950	951	952	953	954	955	956	957	958	959	960	961	962	963	964	965	966	967	968	969	970	971	972	973	974	975	976	977	978	979	980	981	982	983	984	985	986	987	988	989	990	991	992	993	994	995	996	997	998	999	1000	1001	1002	1003	1004	1005	1006	1007	1008	1009	1010	1011	1012	1013	1014	1015	1016	1017	1018	1019	1020	1021	1022	1023	1024	1025	1026	1027	1028	1029	1030	1031	1032	1033	1034	1035	1036	1037	1038	1039	1040	1041	1042	1043	1044	1045	1046	1047	1048	1049	1050	1051	1052	1053	1054	1055	1056	1057	1058	1059	1060	1061	1062	1063	1064	1065	1066	1067	1068	1069	1070	1071	1072	1073	1074	1075	1076	1077	1078	1079	1080	1081	1082	1083	1084	1085	1086	1087	1088	1089	1090	1091	1092	1093	1094	1095	1096	1097	1098	1099	1100	1101	1102	1103	1104	1105	1106	1107	1108	1109	1110	1111	1112	1113	1114	1115	1116	1117	1118	1119	1120	1121	
-----	------------------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	--

[TABLE031]

もっとも早く継続していた仕事について、以下の項目それぞれにあてはまるものを1つずつ選んでください。		Q21					
		1	2	3	4	5	
単一回答		全体	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満
1	給与	1235	219	439	228	230	119
		100.0	17.7	35.5	18.5	18.8	9.6
2	労働時間・休日	1235	255	474	241	180	85
		100.0	20.6	38.4	19.5	14.6	6.9
3	配置・昇進・処遇	1235	139	303	425	240	128
		100.0	11.3	24.5	34.4	19.4	10.4
4	評価システム	1235	129	297	479	216	144
		100.0	10.4	21.6	38.8	17.5	11.7
5	雇用の安定性	1235	191	357	344	207	136
		100.0	15.5	28.9	27.9	16.8	11.0
6	仕事と家庭の両立のための支援制度	1235	73	186	535	246	194
		100.0	5.9	15.1	43.4	19.9	15.7
7	研修などの教育訓練	1235	95	247	485	246	154
		100.0	7.7	20.0	39.3	19.9	12.5
8	自宅と職場の距離	1235	281	420	273	169	92
		100.0	22.8	34.0	22.1	13.7	7.4
9	仕事の内容・やりがい	1235	308	459	289	119	60
		100.0	24.9	37.2	23.4	9.6	4.9
10	職場の人間関係・コミュニケーション	1235	288	430	296	148	103
		100.0	23.3	34.8	21.5	12.0	8.3

[TABLE032]

Q22	あなたは現在まで転職・再就職の経験が何回ありますか。		N	%
	単一回答			
1	1回		1078	24.9
2	2回		890	20.5
3	3回		767	17.7
4	4回		416	9.6
5	5～10回		526	12.1
6	11回以上		80	1.8
7	ない		576	13.3
全体			4333	100.0

[TABLE033]

Q23	これまでの経験を総合的に判断すると、転職・再就職をしてよかったと思いますか。		N	%
	単一回答			
1	はい		2646	70.4
2	いいえ		157	4.2
3	どちらともいえない		954	25.4
全体			3757	100.0

[TABLE034]

Q24	これまでの転職・再就職で、職種は変わったことはありますか。		N	%
	単一回答			
1	変わったことがある		2701	71.9
2	変わらない		811	21.6
3	どちらともいえない		245	6.5
全体			3757	100.0

[TABLE035]

Q25	これまであなたが転職・再就職するにあたり重視した条件は何ですか。もっともあてはまるものを1つ選んでください。		N	%
	単一回答			
1	給与など職場の待遇		1011	26.9
2	やりがいなど仕事の内容		1438	38.3
3	職場の人間関係		242	6.4
4	仕事と家庭の両立		894	23.8
5	その他		172	4.6
全体			3757	100.0

[TABLE036]									
Q26			全体	1	2	3	4	5	
				よくなった	ややよくなった	どちらともいえない	やや悪くなった	悪くなった	
		単一回答							
1	給与などの職場の待遇		3757	627	775	1117	623	615	
			100.0	16.7	20.6	29.7	16.6	16.4	
2	やりがいなど仕事の内容		3757	749	1133	1329	363	183	
			100.0	19.9	30.2	35.4	9.7	4.9	
3	職場の人間関係		3757	642	994	1704	286	131	
			100.0	17.1	26.5	45.4	7.6	3.5	
4	仕事と家庭の両立		3757	779	1106	1621	174	77	
			100.0	20.7	29.4	43.1	4.6	2.0	

[TABLE037]

Q27	あなたが転職・再就職するにあたり準備したことは何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。			
	複数回答		N	%
1	友人・知人を通しての情報収集をした		925	24.6
2	雑誌や新聞などによる情報収集をした		1289	34.3
3	インターネットなどによる情報収集をした		2074	55.2
4	資格・技能習得のために学校に通った		677	18.0
5	自宅で資格取得のための勉強をした		490	13.0
6	地域の女性センターなどが主催する講座に参加した		73	1.9
7	その他		108	2.9
8	特に何も準備しなかった		642	17.1
全体			3757	100.0

[TABLE038]														
Q28			全体	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
				仕事にやりがいを感じているから	将来的な目標があるから	仕事は続けることがありまふたど思っているから	経済的に必要だから	転職に意欲できる人や相談できる人がいるから	職場に仕事と家庭の両立を支援する制度があるから	職場に仕事と家庭の両立に対する理解があるから	配偶者・パートナーの協力があから	配偶者・パートナー以外の家族の協力が得られるから	将来に不安を感じているから	特に思はない／この中ではない
		単一回答												無回答
			761	181	21	102	389	26	11	7	27	5	17	22
			100.0	23.8	2.8	13.5	51.2	3.4	1.4	0.9	3.6	0.7	2.3	2.9
1	性別/歳月		761	181	21	102	389	26	11	7	27	5	17	22
			100.0	23.8	2.8	13.5	51.2	3.4	1.4	0.9	3.6	0.7	2.3	2.9
2	性別/歳月		761	181	21	102	389	26	11	7	27	5	17	22
			100.0	23.8	2.8	13.5	51.2	3.4	1.4	0.9	3.6	0.7	2.3	2.9
3	性別/歳月		761	181	21	102	389	26	11	7	27	5	17	22
			100.0	23.8	2.8	13.5	51.2	3.4	1.4	0.9	3.6	0.7	2.3	2.9

[TABLE039]				
Q29	あなたは今、あるいは将来、仕事に就きたいと思っていますか。			
	単一回答		N	%
1	今すぐ仕事に就きたい		271	16.3
2	今すぐには仕事に就きたくないが、そのうちできれば仕事に就きたい		1121	67.4
3	仕事に就きたいとは思わない		272	16.3
	全体		1664	100.0

[TABLE040]

TABLE040

Q30	あなたが就職・再就職を考えるにあたって、もっとも不安に思うことは何ですか。1つ選んでください。		N	%
	単一回答			
1	自分に働くための知識や技術があるか不安		214	15.4
2	社会復帰への漠然とした不安		156	11.2
3	働き続けるだけの体力があるか不安		110	7.9
4	育児や介護、家庭と両立できるか不安		665	47.8
5	人間関係がうまくできるか不安		55	4.0
6	就職・再就職活動がうまくいくかどうかの不安		122	8.8
7	信頼できる会社に出会えるか不安		32	2.3
8	その他		16	1.1
9	特にない		22	1.6
全体			1392	100.0

[TABLE041]

Q31		仕事を続けたいと思う理由は何ですか。もっともあてはまるものから順に3つまで選んでください。(1つあるいは2つでもかまいません)											
		全体	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	無回答
			仕事を通じて社会に貢献したいから	教育費や老後の資金など、将来に備えて貯蓄をしたいから	自分で自由に使えるお金がほしいから	経済的に自立したいから	外で働くのが好きだから	時間的余裕があるから	自分の専門知識や経験を活かしたいから	仕事を通じて社会との関わりがほしいから	仕事を通じて評価されたいから		
単一回答													
1	1位/毎日	1392	80	645	229	161	47	49	48	148	14	0	
2	2位/毎日	1392	52	267	192	112	21	12	92	109	19	0	
3	3位/毎日	1392	70	251	197	101	64	100	71	166	37	17	
4	4位/毎日	1392	50	327	192	153	28	12	123	119	57	12	
5	5位/毎日	1392	71	147	168	97	104	71	97	241	81	42	
6	6位/毎日	1392	51	151	171	83	47	55	77	173	64	30	

[TABLE042]

TABLE 02047														
Q32	今後、仕事を続けたいとしたら、どのような条件を見たいですか。もっともあてはまるものから順に3つまで選んでください。(1つあるいは2つでもかまいません)	全体	TABLE 02047											
			給与	労働時間<4日	配属・昇進・転出	研修システム	雇用の安定性	仕事と家庭の両立のための支援制度	研修などの教育訓練	自宅と職場の距離	仕事の内容・やりがい	職場の人間関係・コミュニケーション	無回答	
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
	単一回答													
1	1位/毎日		1392	89	670	75	27	50	259	24	134	189	59	0
2	2位/毎日		1392	64	481	120	112	27	185	21	82	124	42	20
3	3位/毎日		1392	237	260	107	77	75	194	36	386	182	77	59
4	4位/毎日		1392	198	198	129	42	114	124	22	294	304	51	62
5	5位/毎日		1392	282	141	113	87	47	102	18	385	176	190	137
6	6位/毎日		1392	128	181	93	104	247	98	68	263	123	138	98

[TABLE043]

TABLE043

Q33	現在、就職・再就職に向けてどのような準備をしていますか。あてはまるものをすべて選んでください。			
	複数回答		N	%
1	友人・知人を通しての情報収集をしている		202	14.5
2	雑誌や新聞などによる情報収集をしている		284	20.4
3	インターネットなどによる情報収集をしている		559	40.2
4	資格・技能習得のために学校に通っている		64	4.6
5	自宅で資格取得のための勉強をしている		99	7.1
6	地域の女性センターなどが主催する講座に参加している(したことがある)		21	1.5
7	その他		33	2.4
8	特に何も準備していない		639	45.9
	全体		1392	100.0

[TABLE044]

Q34	仕事をしたくないと思う理由は何ですか。あてはまるものを3つまで選んでください。		N	%
	複数回答			
1	自分の趣味や健康のために時間をつかいたいから		110	40.4
2	家事や育児のために時間をつかいたいから		137	50.4
3	家事や家族の介護のために時間をつかいたいから		31	11.4
4	ボランティア活動など、社会貢献のために時間をつかいたいから		13	4.8
5	病気がちなど、体力的に働くのが難しいから		38	14.0
6	働きたいと思うようなフルタイムの仕事がないから		18	6.6
7	働きたいと思うようなパートタイムの仕事がないから		46	16.9
8	働かなくても経済的に困らないから		71	26.1
9	過去の職場経験が必ずしも楽しいものではなかったから		33	12.1
10	働かないで家にいることを家族が望んでいるから		47	17.3
11	そもそも働くことが好きではなく、働かないですむなら働きたくないから		72	26.5
12	その他		12	4.4
全体			272	100.0

[TABLE045]

Q35	あなたは以下の資格を持っていますか。あてはまるものをすべて選んでください。		N	%
	複数回答			
1	教員免許(幼・小・中・高)		788	15.3
2	司書		194	3.8
3	学芸員		108	2.1
4	裁判官・検事・弁護士		2	0.0
5	司法書士		6	0.1
6	行政書士		21	0.4
7	税理士		6	0.1
8	公認会計士		11	0.2
9	社会保険労務士		23	0.4
10	臨床心理士		9	0.2
11	産業カウンセラー		14	0.3
12	社会福祉士		50	1.0
13	介護福祉士		37	0.7
14	ヘルパー(2級)		177	3.4
15	精神保健福祉士		20	0.4
16	保育士		193	3.7
17	栄養士・管理栄養士		171	3.3
18	調理師		48	0.9
19	医師		19	0.4
20	薬剤師		85	1.6
21	看護師		76	1.5
22	保健師		22	0.4
23	助産師		5	0.1
24	臨床検査技師		18	0.3
25	歯科衛生士		16	0.3
26	医療事務関連資格		244	4.7
27	自動車運転免許		3234	62.7
28	1～27以外の国家資格		436	8.5
29	1～28以外の資格		880	17.1
30	資格は持っていない		934	18.1
全体			5155	100.0

[TABLE046]

Q36		全体	1	2	3
	その資格は就職に役立ちましたか。		直接資格を活かした仕事に就いている(就いていない)	直接資格を活かした仕事には就いていないが、役立っている(役立った)	役に立っていない
	単一回答				
1	教員免許(幼・小・中・高)	788	206	212	370
		100.0	26.1	26.9	47.0
2	司書	194	39	34	121
		100.0	20.1	17.5	62.4
3	学芸員	108	6	22	78
		100.0	7.4	20.4	72.2
4	裁判官・検事・弁護士	2	2	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0
5	司法書士	6	2	2	2
		100.0	33.3	33.3	33.3
6	行政書士	21	7	7	7
		100.0	33.3	33.3	33.3
7	税理士	6	5	0	1
		100.0	83.3	0.0	16.7
8	公認会計士	11	8	2	1
		100.0	72.7	18.2	9.1
9	社会保険労務士	23	7	9	7
		100.0	30.4	39.1	30.4
10	臨床心理士	9	9	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0
11	産業カウンセラー	14	2	8	4
		100.0	14.3	57.1	28.6
12	社会福祉士	50	31	10	9
		100.0	62.0	20.0	18.0
13	介護福祉士	37	25	8	4
		100.0	67.6	21.6	10.8
14	ヘルパー(2級)	177	62	50	65
		100.0	35.0	28.2	36.7
15	精神保健福祉士	20	12	5	3
		100.0	60.0	25.0	15.0
16	保育士	193	114	54	25
		100.0	58.1	28.0	13.0
17	栄養士・管理栄養士	171	46	61	64
		100.0	26.9	35.7	37.4
18	調理師	48	24	11	13
		100.0	50.0	22.9	27.1
19	医師	19	18	1	0
		100.0	94.7	5.3	0.0
20	薬剤師	85	69	12	4
		100.0	81.2	14.1	4.7
21	看護師	76	66	8	2
		100.0	86.8	10.5	2.6
22	保健師	22	14	5	3
		100.0	63.6	22.7	13.6
23	助産師	5	2	1	2
		100.0	40.0	20.0	40.0
24	臨床検査技師	18	13	4	1
		100.0	72.2	22.2	5.6
25	歯科衛生士	16	13	2	1
		100.0	81.3	12.5	6.3
26	医療事務関連資格	244	101	30	113
		100.0	41.4	12.3	46.3
27	自動車運転免許	3234	185	890	2159
		100.0	5.7	27.5	66.8
28	国家資格 (【Q35_28FAの選択内容】)	436	175	127	134
		100.0	40.1	29.1	30.7
29	その他資格 (【Q35_29FAの選択内容】)	880	339	286	255
		100.0	38.5	32.5	29.0

[TABLE047]									
Q37			全体	1	2	3	4	5	
	その資格を取ったのは次のどの時期にあたりますか。			学生時代に	学校卒業後最初に就いた仕事をしているとき	学校卒業後最初に就いた仕事を辞めた後、働きながら	学校卒業後最初に就いた仕事を辞めた後、離職中に	その他	
	単一回答								
1	教員免許(幼・小・中・高)		782	766	7	4	4	1	
			100.0	98.0	0.9	0.5	0.5	0.1	
2	司書		184	170	6	5	5	5	
			100.0	87.6	3.1	2.6	4.1	2.6	
3	学芸員		107	100	1	3	3	0	
			100.0	93.5	0.9	2.8	2.8	0.0	
4	裁判官・検事・弁護士		2	2	0	0	0	0	
			100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
5	司法書士		5	3	1	0	0	1	
			100.0	60.0	20.0	0.0	0.0	20.0	
6	行政書士		20	6	2	3	5	4	
			100.0	30.0	10.0	15.0	25.0	20.0	
7	税理士		6	1	2	1	1	1	
			100.0	16.7	33.3	16.7	16.7	16.7	
8	公認会計士		11	4	1	1	2	3	
			100.0	36.4	9.1	9.1	18.2	27.3	
9	社会保険労務士		23	1	6	7	4	5	
			100.0	4.3	26.1	30.4	17.4	21.7	
10	臨床心理士		9	0	6	2	0	1	
			100.0	0.0	66.7	22.2	0.0	11.1	
11	産業カウンセラー		13	3	4	4	0	2	
			100.0	23.1	30.8	30.8	0.0	15.4	
12	社会福祉士		50	18	14	8	5	5	
			100.0	36.0	28.0	16.0	10.0	10.0	
13	介護福祉士		37	9	7	15	3	3	
			100.0	24.3	18.9	40.5	8.1	8.1	
14	ヘルパー(2級)		176	31	18	23	54	50	
			100.0	17.6	10.2	13.1	30.7	28.4	
15	精神保健福祉士		20	7	3	6	1	3	
			100.0	35.0	15.0	30.0	5.0	15.0	
16	保育士		193	160	4	10	10	9	
			100.0	82.9	2.1	5.2	5.2	4.7	
17	栄養士・管理栄養士		171	154	10	1	3	3	
			100.0	90.1	5.8	0.6	1.8	1.8	
18	調理師		47	7	11	20	6	3	
			100.0	14.9	23.4	42.6	12.8	6.4	
19	医師		19	15	2	0	0	2	
			100.0	78.9	10.5	0.0	0.0	10.5	
20	薬剤師		84	58	17	0	2	7	
			100.0	69.0	20.2	0.0	2.4	8.3	
21	看護師		74	59	6	1	5	3	
			100.0	79.7	8.1	1.4	6.8	4.1	
22	保健師		21	16	2	0	2	1	
			100.0	76.2	9.5	0.0	9.5	4.8	
23	助産師		5	2	0	0	1	2	
			100.0	40.0	0.0	0.0	20.0	40.0	
24	臨床検査技師		18	16	0	0	1	1	
			100.0	88.9	0.0	0.0	5.6	5.6	
25	歯科衛生士		16	16	0	0	0	0	
			100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
26	医療事務関連資格		243	31	42	32	103	35	
			100.0	12.8	17.3	13.2	42.4	14.4	
27	自動車運転免許		3205	2552	294	86	173	100	
			100.0	79.6	9.2	2.7	5.4	3.1	
28	国家資格 (【Q35_28FAの選択内容】)		435	99	147	90	45	54	
			100.0	22.8	33.8	20.7	10.3	12.4	
29	その他資格 (【Q35_29FAの選択内容】)		872	246	208	165	125	128	
			100.0	28.2	23.9	18.9	14.3	14.7	

[TABLE048]				
Q38	あなたは社会人になってから次の学校(通信制を含む)に入学したことがありますか。あてはまるものをすべて選んでください。			
	複数回答		N	%
1	ない		4275	82.9
2	専門学校		341	6.6
3	短大		87	1.7
4	大学		288	5.6
5	大学院		100	1.9
6	その他		122	2.4
全体			5155	100.0

[TABLE049]

Q39	あなたが、社会人になってから入学した以下の学校で、どの分野を勉強しましたか。(いくつでも)		N	%
	複数回答			
1	語学系		52	6.8
2	ビジネス・パソコン系		85	11.1
3	教育系		7	0.9
4	法律系		32	4.2
5	心理系		7	0.9
6	福祉系		32	4.2
7	食物系		20	2.6
8	医療系		47	6.2
9	その他		106	13.9
10	人文系(文学・教育学など)		230	30.1
11	社会科学系(法学・経済学・政治学・福祉学など)		130	17.0
12	理工系(理学・工学など)		32	4.2
13	医療・薬学系		32	4.2
14	その他		47	6.2
	全体		764	100.0

[TABLE050]

Q40		社会人になってから、以下の学校に入学したのは次のどの時期にあたりますか。あてはまるものを1つ選んでください。	全体	1	2	3
				学校卒業後に就いた仕事をしているとき	学校卒業後に最初に就いた仕事を辞めた後、働きながら	学校卒業後に最初に就いた仕事を辞めた後、離職中に
1	専門学校		341 100.0	111 32.6	100 29.3	130 38.1
2	短大		87 100.0	42 48.3	25 28.7	20 23.0
3	大学		285 100.0	117 41.1	93 32.6	75 26.3
4	大学院		96 100.0	43 44.8	21 21.9	32 33.3

[TABLE051]

Q41		社会人になってから以下の学校に入学した目的は何ですか。もっともあてはまるものを1つ選んでください。	全体	1	2	3	4	5	6	7
				学びたいことがあったから	教養・趣味のため	転職・再就職のため	人脈を広げたいから	仕事に必要だったから	学歴が必要だったから	その他
1	専門学校		341 100.0	170 49.9	26 7.6	96 28.1	0 0.0	35 10.3	11 3.2	9 2.6
2	短大		87 100.0	41 47.1	8 9.2	8 9.2	1 1.1	4 4.6	10 11.5	15 17.2
3	大学		288 100.0	150 52.1	37 12.8	26 9.0	2 0.7	17 5.9	37 12.8	19 6.6
4	大学院		100 100.0	70 70.0	5 5.0	9 9.0	0 0.0	3 3.0	11 11.0	2 2.0

[TABLE052]

Q42	あなたは学校卒業時に、どのようなライフコースを理想としていましたか。もっとも近いものを1つ選んでください。		N	%
	単一回答			
1	就職しないで結婚し、その後専業主婦になる		97	1.9
2	就職し、結婚で退職し、その後専業主婦になる		902	17.5
3	就職し、出産で退職し、その後専業主婦になる		365	7.1
4	就職し、結婚・出産で退職し、しばらく子育てしてから、フルタイムで仕事に復帰する		477	9.3
5	就職し、結婚・出産で退職し、しばらく子育てしてから、パートで仕事に復帰する		951	18.4
6	就職し、結婚はするが、子どもを持たないで仕事を続ける		238	4.6
7	就職し、結婚・出産はするが、仕事も続ける		1192	23.1
8	シングルのまま、仕事を続ける		415	8.1
9	就職しないで結婚・出産し、その後就職する		7	0.1
10	その他		17	0.3
11	考えていなかった		494	9.6
全体			5155	100.0

[TABLE053]

Q43	あなたは自分の人生や仕事についてどのように考えていますか。以下の項目それぞれにあてはまるものを1つずつ選んでください。	全体	1	2	3	4	5
			あてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない
	単一回答						
1	人生が充実しないのは、大半が周囲の環境によると思う	5155	207	825	1644	1759	720
		100.0	4.0	16.0	31.9	34.1	14.0
2	家族や周りにあわせて、人生を送っていけばよい	5155	130	1064	1736	1661	564
		100.0	2.5	20.6	33.7	32.2	10.9
3	自分のこれからの人生や生き方には、大変関心をもっている	5155	1427	2431	1010	234	53
		100.0	27.7	47.2	19.6	4.5	1.0
4	人生設計は自分にとって重要な問題なので、真剣に考えている	5155	1170	2172	1397	349	67
		100.0	22.7	42.1	27.1	6.8	1.3
5	人生で起きる問題の多くは処理できるとは思えない	5155	182	956	2110	1533	374
		100.0	3.5	18.5	40.9	29.7	7.3
6	自分が望む生き方をするために、具体的な計画を立てている	5155	255	1180	2140	1338	242
		100.0	4.9	22.9	41.5	26.0	4.7
7	人生で難しい問題に直面しても、自分なりに積極的に解決していく	5155	645	2401	1629	417	63
		100.0	12.5	46.6	31.6	8.1	1.2
8	新しいことを始めようと決めても、出だしてつまずくとすぐにあきらめてしまう	5155	144	1280	1946	1473	312
		100.0	2.8	24.8	37.7	28.6	6.1
9	人生設計はあるけれど、それを実現するための努力は特にしていない	5155	169	1348	2278	1133	227
		100.0	3.3	26.1	44.2	22.0	4.4
10	どうすれば人生をよりよく生きられるのか、考えたことがある	5155	1080	2427	1145	411	92
		100.0	21.0	47.1	22.2	8.0	1.8
11	自分が期待しているような人生を、この先実現できそうである	5155	286	1129	2502	926	312
		100.0	5.5	21.9	48.5	18.0	6.1
12	何かしようとする時、自分にそれができかどうか不安になる	5155	703	2309	1332	670	141
		100.0	13.6	44.8	25.8	13.0	2.7
13	自分の人生を主体的に進めている	5155	561	1732	2094	640	128
		100.0	10.9	33.6	40.6	12.4	2.5

[TABLE054]

Q44	あなたにとって仕事に就く意義は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。		N	%
	複数回答			
1	自分の能力を活かすこと		2250	43.6
2	経済的に自立すること		3281	63.6
3	生活していくための必要を満たすこと		3243	62.9
4	社会に貢献すること		1367	26.5
5	社会的な評価を得ること		1020	19.8
6	自分の視野を広げること		2571	49.9
7	人間関係を広げること		1840	35.7
8	特に意義を感じていない		98	1.9
9	その他		109	2.1
10	考えたことがない		101	2.0
全体			5155	100.0

[TABLE055]

Q45	あなたは学校卒業時に、どのような働き方を理想としていましたか。もっとも近いものを1つ選んでください。		N	%
	単一回答			
1	好きな仕事に就いて、その仕事を一生続けたい		1552	30.1
2	仕事の内容にはこだわらないが、一生働き続けたい		342	6.6
3	家庭や私生活と両立しながら、長く働き続けたい		1017	19.7
4	出産・育児などで中断するかもしれないが、できれば仕事は続けたい		895	17.4
5	家庭や私生活を優先させたいので、就業にはこだわらない		767	14.9
6	結婚・出産をする、しないにかかわらず、できれば仕事には就きたくない		104	2.0
7	その他		51	1.0
8	特に何も考えていなかった		427	8.3
全体			5155	100.0

[TABLE056]

Q46	あなたは現時点で、どのような働き方を理想としていますか。もっとも近いものを1つ選んでください。		N	%
	単一回答			
1	好きな仕事に就いて、その仕事を一生続けたい		930	18.0
2	仕事の内容にはこだわらないが、一生働き続けたい		355	6.9
3	家庭や私生活と両立しながら、長く働き続けたい		1867	36.2
4	出産・育児などで中断するかもしれないが、できれば仕事は続けたい		738	14.3
5	家庭や私生活を優先させたいので、就業にはこだわらない		826	16.0
6	結婚・出産をする、しないにかかわらず、できれば仕事には就きたくない		170	3.3
7	その他		76	1.5
8	特に何も考えていなかった		193	3.7
全体			5155	100.0

[TABLE057]

Q47	あなたが仕事を通して得たと思われるものは何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。		N	%
	複数回答			
1	事務的な能力		3145	61.7
2	パソコン操作などのスキル		3044	59.8
3	専門分野の知識・技能		2498	49.0
4	発想の柔軟性・独創性		1257	24.7
5	協調性・社会性		3077	60.4
6	計画性		1431	28.1
7	忍耐力		2881	56.6
8	交渉力		1027	20.2
9	リーダーシップ		658	12.9
10	ネットワーク・人脈		1453	28.5
11	その他		73	1.4
12	特にない		221	4.3
全体			5094	100.0

[TABLE058]

Q48	今後の働き方や職業生活の見通しについてお聞きます。あてはまるものを1つ選んでください。		N	%
	単一回答			
1	このまま今の職場で働きたい		1536	44.0
2	転職したい		943	27.0
3	仕事を辞めて、1年以上職業を中断したあと仕事に就きたい(再就職したい)		102	2.9
4	できれば仕事はやめたい		258	7.4
5	わからない		560	16.0
6	その他		92	2.6
全体			3491	100.0

[TABLE059]

Q49	転職・再就職したい理由は何ですか。もっともあてはまるものを1つ選んでください。		N	%
	単一回答			
1	他にやりたい仕事があるから		165	15.8
2	自分の能力をもっと生かしたいから		186	17.8
3	社会的な評価が得られる仕事に就きたいから		47	4.5
4	もっと精神的に楽な仕事に移りたいから		104	10.0
5	もっと身体的に楽な仕事に移りたいから		41	3.9
6	もっと待遇のいい職場に移りたいから		299	28.6
7	もっと人間関係のよい職場に移りたいから		67	6.4
8	家庭と両立しやすい職場に移りたいから		67	6.4
9	その他		69	6.6
全体			1045	100.0

[TABLE060]

Q50	休業期間がほしい理由は何ですか。もっとも近いものを1つ選んでください。		
	単一回答	N	%
1	今後の自分を考える時間がほしい	17	16.7
2	勉強時間がほしい	14	13.7
3	体力的なゆとりがほしい	13	12.7
4	精神的なゆとりがほしい	34	33.3
5	しばらく家庭のことに専念したい	22	21.6
6	その他	2	2.0
	全体	102	100.0

[TABLE061]

Q51	あなたは転職・再就職のために何を準備していますか。あてはまるものをすべて選んでください。		
	複数回答	N	%
1	友人・知人を通しての情報収集をしている	198	18.9
2	雑誌や新聞などによる情報収集をしている	175	16.7
3	インターネットなどによる情報収集をしている	585	56.0
4	資格・技能習得のために学校に通っている	71	6.8
5	自宅で資格取得のための勉強をしている	142	13.6
6	地域の女性センターなどが主催する講座に参加している	10	1.0
7	その他	20	1.9
8	特に何も準備していない	326	31.2
	全体	1045	100.0

[TABLE062]

Q52	あなたはこれまでに以下の活動に参加したことがありますか。1年以上の活動期間があるものをすべて選んでください。		
	複数回答	N	%
1	NPOなど民間団体の活動	224	4.3
2	子ども会・PTAなどの役員	1016	19.7
3	町内会・自治会などの役員	513	10.0
4	介護や子育てなど地域のボランティア活動	337	6.5
5	趣味のサークルなどの幹事・世話役	642	12.5
6	その他	48	0.9
7	活動したことがない／1年以上は活動していない	3301	64.0
	全体	5155	100.0

[TABLE063]

Q53	上記の活動からあなたが得たものは何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。			
	複数回答		N	%
1	事務的な能力		213	11.5
2	パソコン操作などのスキル		163	8.8
3	専門分野の知識・技能		153	8.3
4	発想の柔軟性・独創性		328	17.7
5	協調性・社会性		1013	54.6
6	計画性		418	22.5
7	忍耐力		534	28.8
8	交渉力		267	14.4
9	リーダーシップ		348	18.8
10	ネットワーク・人脈		1028	55.4
11	その他		34	1.8
12	特にない		199	10.7
全体			1854	100.0

[TABLE064]

Q54	職業の中断期間が1年以上ある女性が再就職をすることで、再就職支援においてどのようなことが必要だと思いますか。あてはまるものを3つまで選んでください。			
	複数回答		N	%
1	キャリアの中断を補うための教育・訓練		2111	41.0
2	再就職に関する求人情報		3058	59.3
3	再就職に役立つ知識・情報		1839	35.7
4	再就職のためのネットワークづくり		829	16.1
5	インターンシップの機会の提供		442	8.6
6	キャリア・カウンセリング		692	13.4
7	自分を知るためのカウンセリング		657	12.7
8	仕事と家庭の両立を可能にするための、育児・介護などの各種サポート（公的・私的含む）		2730	53.0
9	その他		60	1.2
全体			5155	100.0

[TABLE065]

Q55	大学が再就職支援プログラムを提供するとして、どのような条件なら、あなたは利用したいと思いますか。各項目であてはまるものを1つ選んでください。		N	%
	複数回答			
1	1か月程度の短期講座		2205	42.8
2	3か月程度のコース		1288	25.0
3	6か月程度のコース		415	8.1
4	1年程度の課程		124	2.4
5	1年以上の長期課程		36	0.7
6	その他		16	0.3
7	平日の午前		1710	33.2
8	平日の午後		631	12.2
9	平日の夕方以降		613	11.9
10	土日		1085	21.0
11	その他		45	0.9
12	5万円まで		3074	59.6
13	10万円まで		812	15.8
14	20万円まで		128	2.5
15	30万円まで		59	1.1
16	それ以上		11	0.2
17	利用したいと思わない		1071	20.8
全体			5155	100.0

[TABLE066]

Q57	あなたの現在の状況についておうかがいします。あてはまるものを1つ選んでください。		N	%
	単一回答			
1	未婚		1654	32.1
2	既婚(事実婚含む)		3318	64.4
3	離別		170	3.3
4	死別		13	0.3
全体			5155	100.0

[TABLE067]

Q58	あなたが現在、同居している家族を教えてください。あてはまる方をすべて選んでください。※ご自身からみた続柄でお答えください。		N	%
	複数回答			
1	配偶者・パートナー		3263	63.3
2	子ども		2252	43.7
3	父親		650	12.6
4	母親		805	15.6
5	配偶者・パートナーの父親		46	0.9
6	配偶者・パートナーの母親		77	1.5
7	兄弟姉妹		327	6.3
8	その他		154	3.0
9	一人暮らし		915	17.7
全体			5155	100.0

[TABLE068]

Q59	あなたの家計の主たる担い手は誰ですか。あてはまる方を1人選んでください。		N	%
	単一回答			
1	配偶者・パートナー		3082	59.8
2	本人		1443	28.0
3	父親		456	8.8
4	母親		87	1.7
5	配偶者・パートナーの父親		3	0.1
6	配偶者・パートナーの母親		3	0.1
7	兄弟姉妹		22	0.4
8	その他		59	1.1
	全体		5155	100.0

[TABLE069]

Q60	あなたの家計の主たる担い手の昨年(2010年1月～12月まで)の年収を教えてください。		N	%
	単一回答			
1	昨年はなかった		46	1.2
2	200万円未満		119	3.2
3	200～300万円未満		160	4.3
4	300～400万円未満		319	8.6
5	400～500万円未満		472	12.7
6	500～600万円未満		493	13.3
7	600～800万円未満		658	17.7
8	800～1,000万円未満		382	10.3
9	1,000～1,200万円未満		199	5.4
10	1,200～1,500万円未満		74	2.0
11	1,500万円以上		75	2.0
12	わからない／答えたくない		715	19.3
	全体		3712	100.0

[TABLE070]

Q61	あなたの昨年(2010年1月～12月まで)の年収を教えてください。		N	%
	単一回答			
1	収入はなかった		1207	23.4
2	103万円以下		1014	19.7
3	104～130万円未満		218	4.2
4	130～200万円未満		261	5.1
5	200～300万円未満		613	11.9
6	300～400万円未満		601	11.7
7	400～500万円未満		356	6.9
8	500～600万円未満		223	4.3
9	600～800万円未満		158	3.1
10	800～1,000万円未満		61	1.2
11	1,000～1,200万円未満		19	0.4
12	1,200～1,500万円未満		12	0.2
13	1,500万円以上		10	0.2
14	わからない／答えたくない		402	7.8
全体			5155	100.0

[TABLE071]

Q62S1N	あなたの昨年(1月～12月まで)の労働時間についておうかがいします。あなたは収入を得る仕事を1週間あたりに平均して何時間していましたか。(残業時間も含めてお答えください。) 【時間／1週間あたり】		全体	平均	標準偏差	最小値	最大値
	自由記述						
1	時間／1週間あたり		3546	32.61	17.97	1.00	168.00

[TABLE072]

Q63	あなたが昨年(1月～12月まで)、実際に勤務したのは何日ですか。		N	%
	単一回答			
1	30日以下		284	8.0
2	31～60日		108	3.0
3	61～90日		144	4.1
4	91～120日		203	5.7
5	121～150日		263	7.4
6	151～180日		185	5.2
7	181～210日		272	7.7
8	211～240日		764	21.5
9	241～270日		826	23.3
10	271～300日		255	7.2
11	301日以上		242	6.8
全体			3546	100.0

[TABLE073]

Q64	現在のご家庭の経済状態についてどのように感じていますか。あなたの実感にもっとも近いものを1つ選んでください。			
	単一回答		N	%
1	ゆとりがある		332	6.4
2	ゆとりはあるが、将来的な不安はある		1440	27.9
3	ゆとりはないが、今すぐ生活に困るようなことはない		2569	49.8
4	家計が厳しい状態である		738	14.3
5	わからない		76	1.5
全体			5155	100.0

[TABLE074]

Q65	あなたは自分の将来について、どのような展望をもっていますか。あなたの考えにもっとも近いものを1つ選んでください。			
	単一回答		N	%
1	今よりもっと豊かな生活ができる		926	18.0
2	現在の生活レベルは維持できる		2030	39.4
3	経済的に厳しくなる		1353	26.2
4	将来展望が見えない		823	16.0
5	その他		23	0.4
全体			5155	100.0

[TABLE075]

Q66	あなたの母親は、あなたが小さい頃どのような働き方をしていましたか。あてはまるものを1つ選んでください。			
	単一回答		N	%
1	出産・育児期もフルタイムで仕事をしていた		897	17.4
2	出産・育児期はパート・アルバイトで仕事をしていた		417	8.1
3	結婚・出産・育児で仕事はいったんやめたが、子どもがある程度大きくなってからフルタイムで仕事に復帰した		521	10.1
4	結婚・出産・育児で仕事はいったんやめたが、子どもがある程度大きくなってからパートタイムで仕事に復帰した		1443	28.0
5	ずっと専業主婦で、ほとんど仕事をしていない		1623	31.5
6	その他		254	4.9
全体			5155	100.0

[TABLE076]

Q67	あなたの母親は「女性が働くこと」について、どのような考えをもっていますか(いましたか)。もっとも近いものを1つ選んでください。		N	%
	単一回答			
1	一生続けられる仕事を持つ方がよい		1986	38.5
2	家事・育児に差し障りのない程度に働く方がよい		1861	36.1
3	家事・育児に専念した方がよい		305	5.9
4	仕事に関して話したことはない		907	17.6
5	その他		96	1.9
全体			5155	100.0

[TABLE077]

Q68	あなたの父親は「女性が働くこと」について、どのような考えをもっていますか(いましたか)。もっとも近いものを1つ選んでください。		N	%
	単一回答			
1	一生続けられる仕事を持つ方がよい		1141	22.1
2	家事・育児に差し障りのない程度に働く方がよい		1334	25.9
3	家事・育児に専念した方がよい		613	11.9
4	仕事に関して話したことはない		1971	38.2
5	その他		96	1.9
全体			5155	100.0

[TABLE078]

Q68S1N	あなたの配偶者・パートナーの年齢を教えてください。 【数】							
	自由記述		全体	統計量母数	平均	標準偏差	最小値	最大値
1	歳		3318	3314	40.25	7.14	22.00	67.00

[TABLE079]

Q70	あなたの配偶者・パートナーの最終学歴についてあてはまるものを1つ選んでください。(大学、大学院卒業後に専門学校などに行った場合には「大学」「大学院」とお答えください)		N	%
	単一回答			
1	中学		31	0.9
2	高校		423	12.7
3	短大・高専		108	3.3
4	専門学校		307	9.3
5	大学		2040	61.5
6	大学院		402	12.1
7	その他		7	0.2
全体			3318	100.0

[TABLE080]

Q71	あなたの配偶者・パートナーの現在の就業形態についてあてはまるものを1つ選んでください。		N	%
	単一回答			
1	正社員・正規職員		2818	84.9
2	有期契約社員・嘱託社員		73	2.2
3	パート・アルバイト		42	1.3
4	派遣社員		19	0.6
5	在宅ワーク・内職		8	0.2
6	経営者・役員		92	2.8
7	自営業		194	5.8
8	自営の家族従業者		18	0.5
9	その他		15	0.5
10	該当しない(働いていない)		39	1.2
全体			3318	100.0

[TABLE081]

Q72	現在、あるいはこれまでに共働きの経験がありますか。		N	%
	単一回答			
1	ある		2742	82.7
2	ない		572	17.2
全体			3314	100.0

[TABLE082]

Q73	あなたと配偶者・パートナーは、家事をどのように分担していますか。あてはまるものを1つ選んでください。		N	%
	単一回答			
1	すべて自分がやっている		1230	37.1
2	自分が主にやっているが、配偶者・パートナーも協力・分担している		1804	54.4
3	ほぼ半々に分担している		199	6.0
4	配偶者・パートナーが主にやっているが、自分も協力・分担している		38	1.1
5	配偶者・パートナーがすべてやっている		7	0.2
6	特に決まっていない		40	1.2
全体			3318	100.0

[TABLE083]

Q74	配偶者・パートナーは、あなたが働くことについてどのような考えをもっていますか。もっとも近いものを1つ選んでください。		N	%
	単一回答			
1	一生続けられる仕事を持つ方がよい		823	24.8
2	家事・育児に差し障りのない程度に働く方がよい		1827	55.1
3	家事・育児に専念した方がよい		259	7.8
4	仕事に関して話したことはない		246	7.4
5	その他		163	4.9
全体			3318	100.0

[TABLE084]

Q75	「仕事を持つ」ことは、配偶者・パートナーとの関係に影響があると思いますか。あてはまるものを1つ選んでください。		N	%
	単一回答			
1	お互いが経済的に自立できてこそ、対等な関係が築ける		831	16.1
2	収入バランスに関わらず、両者が仕事をしていることで対等な関係が築ける		1039	20.2
3	働いていても、家計費補助的な収入では、対等な関係は築けない		595	11.5
4	働き方(収入のあるなし)は、対等な関係性には影響ない		1961	38.0
5	わからない		655	12.7
6	その他		74	1.4
全体			5155	100.0

[TABLE085]

Q76	あなたにはお子さんはいますか。また、いる場合は人数も教えてください。		N	%
	単一回答			
1	1人		1051	20.4
2	2人		1031	20.0
3	3人		186	3.6
4	4人		15	0.3
5	いない		2872	55.7
全体			5155	100.0

[TABLE086]

Q77	出産したときのあなたの年齢を教えてください。 ※出産した順番にお知らせください。		N	%
	複数回答			
1	最初に産んだ子供 歳で出産		2279	99.8
2	2番目 歳で出産		1219	53.4
3	3番目 歳で出産		199	8.7
4	4番目 歳で出産		15	0.7
5	自身で出産していない(養子など)		4	0.2
全体			2283	100.0

[TABLE087]

Q77_1N	最初に産んだ子供 歳で出産		全体	統計量母数	平均	標準偏差	最小値	最大値
	自由記述							
1	最初に産んだ子供 歳で出産		2283	2273	29.46	3.83	17.00	43.00

[TABLE088]

Q77_2N	2番目 歳で出産		全体	平均	標準偏差	最小値	最大値
	自由記述						
1	2番目 歳で出産		1219	31.47	3.49	20.00	43.00

[TABLE089]

Q77_3N	3番目 歳で出産		全体	平均	標準偏差	最小値	最大値
	自由記述						
1	3番目 歳で出産		199	33.20	3.49	25.00	43.00

[TABLE090]

Q77_4N	4番目 歳で出産						
	自由記述		全体	平均	標準偏差	最小値	最大値
1	4番目 歳で出産		15	34.73	4.33	29.00	43.00

[TABLE093]

Q78	あなたと配偶者・パートナーは、育児をどのように分担していますか。もしくは、いましたか。あてはまるものを1つ選んでください。			
	単一回答		N	%
1	すべて自分がやっている(やっていた)		606	26.5
2	自分が主にやっているが、配偶者・パートナーも協力・分担している(協力・分担していた)		1561	68.4
3	ほぼ半々に分担している(分担していた)		92	4.0
4	配偶者・パートナーが主にやっているが、自分も協力・分担している(協力・分担していた)		8	0.4
5	配偶者・パートナーがすべてやっている(やっていた)		0	0.0
6	特に決まっていない。その時々でやる方がやっている(やっていた)		16	0.7
	全体		2283	100.0

[TABLE094]

Q79	育児期間中、配偶者・パートナー以外で「お子さんを預かってほしい」と頼める人がいましたか。もしくは現在育児中の方は誰かに頼むことができますか。あてはまるものをすべて選んでください。			
	複数回答		N	%
1	自分の親		1280	56.1
2	配偶者・パートナーの親		634	27.8
3	双方の親以外の親族・親戚		103	4.5
4	子育て仲間・子どもの友達の親		301	13.2
5	友人		130	5.7
6	近所の知人		108	4.7
7	その他		82	3.6
8	いない		570	25.0
	全体		2283	100.0

[TABLE095]

Q80	育児期間中に利用した子育て支援機関、あるいはサービスは何ですか。もしくは、現在利用しているものは何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。			
	複数回答		N	%
1	認可保育園		494	21.6
2	無認可保育園		155	6.8
3	幼稚園		843	36.9
4	ファミリー・サポートセンター、子育て支援センター		212	9.3
5	一時保育		297	13.0
6	保育ママ		34	1.5
7	ベビーシッター		62	2.7
8	その他		33	1.4
9	利用しなかった(していない)		743	32.5
	全体		2283	100.0

[TABLE096]

Q81	最初にお子さまを出産した際に、産前産後休暇や育児休業制度を利用しましたか。あてはまるものを1つ選んでください。また、育児休業制度を利用したことのある方は、その期間も教えてください。		N	%
	単一回答			
1	産休も育休も取った(取っている)		377	16.8
2	産休は取ったが、育休は取らなかった(取っていない)		87	3.9
3	産休は取ったが、育休の制度がなかったので取れなかった		40	1.8
4	産休を取る前にやめていた(やめた)		823	36.6
5	働いておらず、産休も育休も取らなかった(取っていない)		892	39.7
6	その他		28	1.2
全体			2247	100.0

[TABLE097]

Q81_1N	産休も育休も取った(取っている) →育休ヶ月		全体	平均	標準偏差	最小値	最大値
	自由記述						
1	産休も育休も取った(取っている) →育休ヶ月		377	10.97	6.05	1.00	40.00

[TABLE098]

Q82	2回目に出産した際に、産前産後休暇や育児休業制度を利用しましたか。あてはまるものを1つ選んでください。また、育児休業制度を利用したことのある方は、その期間も教えてください。		N	%
	単一回答			
1	産休も育休も取った(取っている)		122	10.2
2	産休は取ったが、育休は取らなかった(取っていない)		29	2.4
3	産休は取ったが、育休の制度がなかったので取れなかった		16	1.3
4	産休を取る前にやめていた(やめた)		176	14.7
5	働いておらず、産休も育休も取らなかった(取っていない)		847	70.6
6	その他		10	0.8
全体			1200	100.0

[TABLE099]

Q82_1N	産休も育休も取った(取っている) →育休ヶ月		全体	平均	標準偏差	最小値	最大値
	自由記述						
1	産休も育休も取った(取っている) →育休ヶ月		122	10.36	5.88	1.00	36.00

大学の再就職支援(自由記述) コーディング表(Q56)

大カテゴリ	中カテゴリ	コード番号	コード	記述例	N	%
能力養成	実践的知識	1	PCスキル	PCスキル、パソコン、ITスキル、電子スキルなど	828	16.1
		2	語学	語学、英語、中国語など	162	3.1
		3	プレゼンテーション/発想・企画力養成	プレゼンテーション、ロジカルシンキングなど	37	0.7
		4	コミュニケーションスキル	コミュニケーションスキル、ディベート、人間関係を円滑にするなど	108	2.1
	資格取得のための知識	5	資格取得のための知識/資格活用	資格、司書、簿記、会計、学芸員、保育士など	650	12.6
		6	専門的知識・スキル	専門的知識、専門スキル、経済学、法律事務、税、経理知識、その分野の最新情報など	420	8.1
	専門的知識・スキル	7	スキルアップ・キャリアアップ/実践的プログラム	即戦力として働けるような内容、すぐに役立つスキル習得など	491	9.5
		8	一般的事務スキル	コピー・OA機器操作、ファイリング、ビジネス文書作成など	96	1.9
		9	(長期就職者のための)再就職OJT・職業訓練・実習	再就職のための実習、学んだことを生かす訓練、プランを埋める再学習など	192	3.7
		10	企業から認められる履修プログラム・就職推薦制度	受講終了と同時に資格が得られる、就職しやすいなど	167	3.2
カウンセリング		11	メンタルカウンセリング	メンタルケア、自分をうつめ直す、自己啓蒙、人生設計、自己分析など	76	1.5
		12	キャリアカウンセリング	キャリアカウンセリング、適性、企業との相性、適性診断など	212	4.1
ネットワーク・人脈		13	ネットワーク・人脈	ネットワーク、人脈、仲間づくり、友人など	50	1.0
		14	求人情報・就職相談・紹介	求人など	354	6.9
	情報提供	15	業界・企業情報・企業説明会	企業との連携、企業動向、特色ある企業情報、企業が求める人材・スキル情報など	232	4.5
		16	社会に関する知識・情報	社会の現状、社会情勢、社会の知識など	103	2.0
		17	インターンシップに関する情報	インターンシップ先の検索、職場見学など	146	2.8
		18	女性のための講座・家庭と仕事の両立に関する情報	女性が自立するための講座、ライフワークバランスなど	123	2.4
		19	県庁の情報・紹介		14	0.3
		20	在宅ワーク・独立・起業に関する情報		26	0.5
		21	経験談/有識者・現場の企業人の講演	再就職経験談、OBへの質問・面談など	138	2.7
		22	就職のためのHow to	ビジネスマナー、面接の仕方、自己アピール、履歴書の書き方など	310	6.0
		23	就職相談窓口の設置	専任担当者についても相談できるなど	34	0.7
講座の条件	講座の条件	24	保育サービス	託児など	92	1.8
		25	税金	無料、奨学金、割引、貸し付けなど	120	2.3
		26	講座条件 その他	期間、通信教育、Eラーニング、テキストカッショ形式、立地、授業の振替、選択制など	155	3.0
		27	その他		291	5.6
必要なし	必要なし	28	必要なし/その他の否定的意見	必要なし、大学には必要がない、期待していない、大学だけでは無理など	121	2.3
特になし	特になし	29	特になし/わからない/思いつかない		1047	20.3

年代	雇用形態	記述
25-29歳	非正規の職員・従業員	転職の時期を迷う
25-29歳	無業	年金がもらえるか不安
25-29歳	無業	現在妊娠中で、来月にも子供が生まれます。環境がかわるので今後の生活費がどの程度変わるのかが分からないので不安はあります。また、税金が増えることなどにより今まで通りの貯蓄が不可能になりそうで将来の生活に不安があります。現在の不安はすべて先が予想出来ないことによる不安だと思います。
25-29歳	正規の職員・従業員	このまま同じ会社には、経済的に豊かにはなれず、これからの生活が不安。家庭をもち、こどもを育てていけない。
25-29歳	非正規の職員・従業員	薬剤師は来年から6年制の卒業生が出てくるので、これから先安定した仕事につけるかどうか。
25-29歳	正規の職員・従業員	自身及び配偶者共に外資系企業勤務なので、今後の合併等が気になる。
25-29歳	正規の職員・従業員	どうやってレベルアップをはかるか。
25-29歳	正規の職員・従業員	私が仕事を辞めたら家計が不安定になるので、仕事をやめたいがやめられない
25-29歳	正規の職員・従業員	出産などにより仕事はどうなるのか
25-29歳	正規の職員・従業員	両立できるか不安
25-29歳	非正規の職員・従業員	アルバイトから抜け出せない
25-29歳	正規の職員・従業員	一度出産で離れたら、元のポジションに戻るかわからない。
25-29歳	正規の職員・従業員	経済的な不安がある
25-29歳	正規の職員・従業員	現在育休中のため、復帰後仕事と家のことがどの程度両立できるか、子どもが病気になったとき仕事を休むことがどのくらいあるのか、気持ちにゆとりが持てるか
25-29歳	正規の職員・従業員	収入的に、出産しても仕事は続けざるをえなそうだが、実際やろうとすると、絶対大変で、不安に思う
25-29歳	無業	長く働ける就職先が見つかるかどうか不安
25-29歳	正規の職員・従業員	年収が大幅に増える展望が持てず、仕事の安定はあるが、見通しは決して明るくない。現状をどう好転させられるのかわからない。
25-29歳	無業	心の病のため集中力がなく、何もできる気がしない。働くことを考えるだけで泣いてしまう。パートナーのほうが12歳年上なため、無職で働けない私は老後どう生きたらよいかわからない。
25-29歳	正規の職員・従業員	自分自身もそうだし世間(情勢も)変わっていくので、先が見えない
25-29歳	無業	子どもが病気になったときに自由に休める環境はムズカシインダロウナ。。。
25-29歳	無業	再就職が決まりそうな現在、仕事に没頭しすぎたり、ストレスによる鬱病の再発など、今のあたたかな家庭状態を維持できるのが非常に不安。
25-29歳	正規の職員・従業員	とにかくこの社会の仕組みでは正社員という地位をみすみす手放せないとと思う。
25-29歳	正規の職員・従業員	早く結婚して落ち着きたい
25-29歳	非正規の職員・従業員	仕事がなくなったとき
25-29歳	正規の職員・従業員	海外で働きたい夢が叶ったが、就いた仕事が自分に合わず、転職を考えているが、自分が今後何をして働いていきたいのか、具体的なイメージが全く湧かないので不安だ。将来はずっと独身で仕事を続けていくよりも、結婚して子育てをしたいので、恋人がいない今の状況も不安だ。
25-29歳	非正規の職員・従業員	子どもが生まれてからの養育費、住宅ローン
25-29歳	非正規の職員・従業員	将来の人生設計をたてる暇が無い
25-29歳	正規の職員・従業員	今の仕事を辞めたいと思うが、代わりに何ができるかというところとわからない為、辞められない。元々結婚で仕事を辞めるつもりもないので、仕事を辞める、ということに抵抗がある。
25-29歳	正規の職員・従業員	自分が満足いく生活レベルほど稼げるのか、老後もそれなりに生活が出来るのか、想像が出来ず何となく不安
25-29歳	非正規の職員・従業員	年金をもらう歳まで生きていないと思う。
30-34歳	無業	デンマークのように、国が失業者に生活保護を支給すべき！
30-34歳	正規の職員・従業員	経済的な不安が大きい。貯金はわりとあるが、漠然と。
30-34歳	正規の職員・従業員	長く続けられない仕事では安定は難しいが、長く続けられる仕事自体が市場に無い。
30-34歳	正規の職員・従業員	社会保障制度が崩壊している。
30-34歳	非正規の職員・従業員	派遣なので安定性の面で不安があります。
30-34歳	非正規の職員・従業員	仕事において、先が見えない
30-34歳	非正規の職員・従業員	子が未就学児は保育園に預けられる。子が小学1～3年生であれば学童がある。4年生以降は学童もなく、どうやって父母の帰りを待つのか不安。学童に預けるにせよ、小学生以降の生活は不安。
30-34歳	正規の職員・従業員	今後フルタイムで職場復帰するので、保育園との両立が可能であるか。時間的な余裕のなさを懸念しています。やっていけるかとても不安です。
30-34歳	非正規の職員・従業員	自分が「こんな仕事をしたい」と思うと、そのような仕事の会社は求人していないので、転職するときやりたい仕事に就けるか不安。
30-34歳	正規の職員・従業員	公務員も安定していない職業になりそうで不安
30-34歳	非正規の職員・従業員	やりたいことを優先させると収入が伴わないに近い。今後収入を増やすにはどうしたらいいか。子どもを産んだ時に、育てるときに力になってくれる資源があるかどうか。子育てしながらも安心して働ける環境がほしい。働きたい気持ちがある女性がみな働ける環境を作してほしい。
30-34歳	無業	子どもが小さいので、働き口があるかどうか
30-34歳	正規の職員・従業員	現在子供が幼いが職場のサポートが整っていない
30-34歳	非正規の職員・従業員	自分の雇用形態が安定したものではないので、いまの収入がいつまで続くのかわからないのが不安である
30-34歳	無業	年金が当てにならないので、老後の生活が心配
30-34歳	非正規の職員・従業員	両親の年金の受給が遅くなる中、入院や通院した際の支出をどこからまかなえばいいのかわからない。
30-34歳	正規の職員・従業員	老後が心配
30-39歳	正規の職員・従業員	夫婦の仲や希望の仕事につけるか不安
35-39歳	自営業・内職者・家族従業者・役員	老後の生活が不安
35-39歳	無業	再就職先が見つからないのでは、という不安はある

35-39歳	正規の職員・従業員	景気低迷に伴う企業の体力低下、社会システムの破たん。
35-39歳	非正規の職員・従業員	介護との両立
35-39歳	非正規の職員・従業員	保育所不足を解消したほうがいい
35-39歳	正規の職員・従業員	老後の生活がどうなるのか展望が描けない。将来年金がもらえないのなら年金保険料の分を個人的に貯金したいと思っています。
35-39歳	非正規の職員・従業員	一日先すらわからないのが不安。
35-39歳	正規の職員・従業員	年金については不安
35-39歳	無業	年金に不安。日本に不安
35-39歳	自営業・内職者・家族従業者・役員	収入・貯蓄面で老後が不安
35-39歳	自営業・内職者・家族従業者・役員	自分は子供を持つつもりがないが、子供を生み育てるにはお金がかかり厳しい情勢だと思う。また、結婚出産をしない場合、老後をどう生きるかも重い問題。
35-39歳	非正規の職員・従業員	今は生活に逼迫していないが、この先景気がよくなるとは思えないし、年金にもあまり頼ることができそうにないこと、消費税もあがるし、収入はそこまで増えないのに支出だけが非常に増えていきそうな、不安材料がおおいので、ちょっと切り詰めて貯金をしていかなければいけないな、思っているところです。それから、自然災害も不安の材料なので、なるべく有事に備えられるようにすこしでも不安をとりのぞけるような生活を送っていきたいと思っています。
35-39歳	無業	将来の漠然とした不安がある。
35-39歳	正規の職員・従業員	子供の様子がしっかり見れるか
35-39歳	無業	老後の生活が不安
35-39歳	正規の職員・従業員	このまま定年まで同じ業務内容をしつづけるのは、スキルアップがあるのが見えない
35-39歳	正規の職員・従業員	子供が小学校に上がった時、フルタイムではなく隔日等で働ける職場を探せるか
35-39歳	無業	働きながら育児を両立できるか不安
35-39歳	無業	会社はフルタイムばかりだパートはあまりない
35-39歳	正規の職員・従業員	これから生活レベルをどうあげていくか悩む
35-39歳	無業	子育てをしている間に年を取ってしまったので、仕事が見つかるか不安
35-39歳	無業	今のままの生活が続けばよいと思う。
35-39歳	正規の職員・従業員	年金がもらえない
35-39歳	非正規の職員・従業員	主人の仕事が長時間で、育児を手伝うのが難しい。私も、長女の幼稚園の送迎や手伝いで、思うように働けない。義母に子供を預けたくても、長時間勤務をしていて、合間にしかみてもらえない。保育園に預けたいが、待機児童が多く、思うような園に入れなく、仕方なく幼稚園に通っている。専業主婦が多い為、仕事をする人の立場で考えてもらえなく、辛い時がある。これから、経済的に厳しくなり、子供の将来が心配だし、私も、キャリアをもっと伸ばしたいと思う。
35-39歳	正規の職員・従業員	結婚しても貯蓄を続けていけるか不安
35-39歳	無業	本当に働けるのかどうか？ブランクがあるので不安
35-39歳	正規の職員・従業員	子どもができたときに仕事に復帰できるか。
35-39歳	非正規の職員・従業員	子どもがもう少し大きくなったらフルタイムで長く勤められるような事務仕事がしたい
35-39歳	正規の職員・従業員	不況が当分続くと思われるため、リストラや倒産が心配である。親がますます高齢になり介護と仕事の両立が難しくなる恐れがある。共働きではまあまあ何とかなるが、片働きでは経済的に余裕がないので、リストラや介護の問題が発生して片働きになってしまったらどうなるのか不安がある。
35-39歳	非正規の職員・従業員	扶養枠で働いているので仕事が忙しいときに年収を気にして働かないといけないうことや仕事で遅くなったときに夫より早く帰りたいと思うので焦ることがある
35-39歳	正規の職員・従業員	この不景気や増税を控えていて、老後を迎えられるのが不安
35-39歳	無業	今後親の介護などが必要になった時に困らないようにしておきたい
35-39歳	正規の職員・従業員	健康
35-39歳	無業	就職できるのか。できたとして両立できるのか
35-39歳	無業	いつまで生きられるのか
35-39歳	無業	この先仕事に就けるかどうか
35-39歳	非正規の職員・従業員	貯金がないこと
35-39歳	非正規の職員・従業員	1日も早く主人が定年退職してくれるのを待っています。今住んでいる所より田舎に住みたいと考えているからです。老後を都会で暮らすべきではないと思っています。(それは金銭的にも精神的にも)あとできるなら実家に近いところで過ごしたいと考えています。今回の地震により強く思うようになりました。
35-39歳	正規の職員・従業員	放射能汚染
35-39歳	正規の職員・従業員	年齢的に転職は無理。今の会社で処遇が良くなければ生活レベルも向上しない。
35-39歳	非正規の職員・従業員	住宅の購入をしたいと思うが、ローンなどを組むと経済状況にどのような変化があるのか不安になる。
35-39歳	正規の職員・従業員	仕事はやりがいがありすぎるくらい充実しています。結婚もせずこのまま一人でずっと生きていくのか、と思うときみしい気もしますが、子供が好きではないので、多分一生涯一人で生きていくと思います。父親は「未婚の母でもいいから子供を産んでほしい」と希望していますが、叶えてあげることはできそうにもありません。妹2人はともに家庭を築き、子供にも恵まれ、パートで働いています。うらやましいと思う反面、一人で自由に仕事や趣味を楽しめないことを考えると、このまま独身で働き続けるほうが性に合っているな、とも思います。将来の希望は、年老いた両親の生活の面倒をみて、自分が老いたらボケる前に身辺整理をして、老人ホームに入居することです。
35-39歳	非正規の職員・従業員	老後のお金を貯蓄して行かなければならないことに不安がある。
40-44歳	無業	これから教育費がかかっていくので、今の経済状態では不安。
40-44歳	正規の職員・従業員	年金もいつもらえるかわからないし、長生きしたくない
40-44歳	非正規の職員・従業員	年齢を考えると、体力的にいつまで職業を続けられるのか不安。
40-44歳	正規の職員・従業員	結婚相手にめぐまれず、一人なのでどうなっていくのかと不安
40-44歳	自営業・内職者・家族従業者・役員	子供が大きくなるにつれ、教育資金など膨らむばかり。主人の収入は増えるどころか減る可能性も高く、今以上に生活費を切り詰めなければいけないと思う。
40-44歳	無業	安定した生活を続けられるか不安
40-44歳	非正規の職員・従業員	いつまで派遣社員として働けるか不安
40-44歳	正規の職員・従業員	現在の給与状況、社会保険などの補償などを思うと、将来の生活に不安を感じる
40-44歳	正規の職員・従業員	先行きが不安

40-44歳	非正規の職員・従業員	派遣社員なので雇用の心配がある。給与の面でもボーナスと交通費、退職金がないのがとても不満でもあるし、それによって不安になる。
40-44歳	自営業・内職者・家族従業者・役員	将来安泰と思っているわけではないが、何かあっても何とかできるだろうと思っているので、特に不安はない。
40-44歳	正規の職員・従業員	もしこのまま結婚できなかったら老後の生活に不安を感じる。
40-44歳	非正規の職員・従業員	仕事は専門職や正社員ではないので将来的には不安がある。職業生活、家庭生活共に今は決まった展望が無いのが事実なので、不安定ではあります。
40-44歳	無業	稼ぎ手である夫が尋常じゃないほど多忙なので、家事はすべて自分がやっている。再び働きたいと思うこともあるが、自分の今の年齢や健康状態では、家事をすべてこなし、働きに出るということは考えられない。(持病があるため。)
40-44歳	非正規の職員・従業員	配偶者が降格してしまい、収入も減り、いつ解雇されるか不安 自分自身もいつ契約が終了するか不安
40-44歳	非正規の職員・従業員	いつ仕事先がなくなるかわからない
40-44歳	正規の職員・従業員	家庭のない人間がどうやって孤独感を減らしながら老いていけるか、日々考えてしまう。
40-44歳	非正規の職員・従業員	今は子供が大きいので特に心配はないのですが、これからは、親が倒れた時との心配がある
40-44歳	非正規の職員・従業員	資格をとりたいがおかねがかりすぎる。支援金があればいいのに。女性には年齢で才能がある人も敬遠される
40-44歳	非正規の職員・従業員	現在は自分の収入も家庭経済の基盤として繰り入れているが、不安定な雇用なのでいつ辞めなければならないか分からないし、次の仕事に就けても現在より収入は減ると思う。その時に現在と同じ生活や預貯金の余裕がなくなると思うと、夫の収入だけでどんな生活ができるか不安だし、老後の生活設計も含め、不安要素ばかりである。
40-44歳	無業	病氣や老後が心配
40-44歳	非正規の職員・従業員	大学進学のための経済的不安
40-44歳	非正規の職員・従業員	年をとった時に働けなくなったら、収入が断たれて生活できなくなる。
40-44歳	正規の職員・従業員	年金もらえるのかな。
40-44歳	非正規の職員・従業員	とくにない。家のローンももうすぐ終わりそうだし、なるようになると思う。
40-44歳	無業	専業主婦にも税金がかかるようになると、働いたほうがよいのかなあと漠然と思っています。
40-44歳	正規の職員・従業員	今の会社が先が短いので、転職活動をしなければならないが、40歳ということもあり、正社員は難しいのではないかと不安。
40-44歳	無業	子供が私立小学校に入り、経済的な不安があるので働きに出たいが、まだ低学年で手が掛かるのと、だいぶブランクがあるので仕事につけるか不安。また、子供が病氣したときなどに預け先が確保できない等、子供に負担がかかることを考えるとなかなか就職活動に本腰を入れる気持ちになれない。
40-44歳	無業	今はゆとりのない生活なのでもう少し収入を増やしてゆとりのある暮らしがしたい
45-49歳	非正規の職員・従業員	年金支給が始まる時まで働けるかどうか不安
45-49歳	非正規の職員・従業員	子供の世代では今までのような専業主婦は無理だと思う
45-49歳	非正規の職員・従業員	来年少子供が小学校に上がるので、フルタイムの仕事に変えたいと思っています。今はパートなので、フルで働けば収入も3倍くらいになるので、生活にもかなりゆとりができると期待しています。ただ、年齢的に仕事が見つかるかどうか不安です...
45-49歳	非正規の職員・従業員	手術をしたことにより、働けなくなる気がする
45-49歳	正規の職員・従業員	年金問題
45-49歳	非正規の職員・従業員	老後の経済的不安
45-49歳	非正規の職員・従業員	もともと夫婦してからだが丈夫なほうではないことで、収入が安定しない
45-49歳	正規の職員・従業員	今の会社も、この先何年働けるかわからないし、両親も年をとっていつ介護が必要になるかわからない。
45-49歳	正規の職員・従業員	今後両親の面倒を見る可能性が高いこと、自分自身の老後が不安。
45-49歳	非正規の職員・従業員	学費がかかるのに 給与が少ない
45-49歳	正規の職員・従業員	今はいいけど自分が病氣になった時に一番下の子の生活が不安
45-49歳	正規の職員・従業員	仕事が続けられる体力が続くかが心配
45-49歳	非正規の職員・従業員	思うような仕事に就くことができるか不安である。件数が限られそう。
45-49歳	正規の職員・従業員	子供がいないので老後が不安。仕事をいつまで続けるか悩んでいる。やがていいはない。地域社会に溶け込めない。夫と上手くいかない。心から信じられる人がいない。
45-49歳	非正規の職員・従業員	老後が心配。住宅ローンが60歳を過ぎても残るので、定年後はどうやって生活していくのか展望が見えない。お互いの健康問題。いつどうなるかわからない年代なので、健康に気を付けたいと思っている
45-49歳	正規の職員・従業員	人事異動が自分の希望通りにはならないため、不安がある
45-49歳	正規の職員・従業員	結婚したいと思っている。出産はあきらめかけているが、できれば、可能性を残しながら仕事も続けたい
45-49歳	非正規の職員・従業員	年金に関する政府の態度、政府の税金無駄遣い
45-49歳	非正規の職員・従業員	もっと働きたい希望があっても、年齢で企業側に断られることが多い。
45-49歳	正規の職員・従業員	転職をしたいが、良い所があるかどうかわからない。
45-49歳	無業	今後年金がどうなるか不安。貯蓄だけで生活していけるか不安。
45-49歳	非正規の職員・従業員	自分よりも子供たちの就職状況が厳しすぎ、正社員でも収入が低く結婚できるかもわからないことが不安
45-49歳	非正規の職員・従業員	夫の退職金が期待できないので、自分も数年後には正職員で働き、老後に備えたい。
45-49歳	正規の職員・従業員	協力者がいない
45-49歳	無業	パートなどをしたい気持ちはあるが仕事から離れている期間が長いので適応できるか不安
45-49歳	無業	年金が少々不安
45-49歳	非正規の職員・従業員	40代の就職口がない。簡単な誰にでもできるようなどちらかというと体力仕事しななくつい。将来ずっと続けられるか不安。長寿になっているので探せばもしかすると何かいい就職が見つかり末永くやっていけるかもしれないという希望も少しはある。
45-49歳	非正規の職員・従業員	塾などは夜遅くまでやることになるが、そうすると夕食が作れない
45-49歳	正規の職員・従業員	仕事を続けたいが、現在、就業中の企業の先行きが不安になってきたため、
45-49歳	非正規の職員・従業員	収入は上がらないと思うのですが、税金負担が重くなりそうなので(増税)、経済的に不安。
45-49歳	正規の職員・従業員	年金が当てにならないので不安です。
45-49歳	正規の職員・従業員	仕事が多忙過ぎて家事に手が回らず、他の家族の負担になっている。

キャリアに関するアンケート

下記アンケートにご協力お願いいたします。

本調査は、女性のライフコースとキャリアプロセスの実態を把握し、将来に向けて、
どのようなキャリア支援が有効かを明らかにするための調査です。

この調査から得られる結果は、集合データとして統計的に処理され、個人を特定するものではありません。

また、これらの結果は、研究の目的にのみ使用します。

お忙しいところ大変恐縮ですが、調査にご協力くださいますようお願いいたします。

当アンケートの回答者の皆様へお願い

マクロミルモニタの皆様にはモニタ規約にて「調査についての守秘義務」の徹底をお願いしています。

当アンケートの内容および当アンケートで知り得た情報については、決して第三者に口外しないよう(掲示板やホームページへの書き込みを含む)、ご協力お願いします。

AC 割付条件設定(回答者には表示されません)

- ☐ 1. 自営業・内職・家庭・役員
- ☐ 2. 正規社員
- ☐ 3. 非正規社員
- ☐ 4. 無業(学生含む)

Q1 現在までのあなたの働き方についてあてはまるものを1つ選んでください。 【必須入力】

- ☐ 1. 学校卒業後、最初に就いた仕事を現在も継続している
- ☐ 2. 現在仕事に就いているが、これまでに1年未満の離職期間があった(転職経験あり)
- ☐ 3. 現在仕事に就いているが、これまでに1年以上の離職期間があった(再就職経験あり)
- ☐ 4. 現在仕事に就いていないが、かつては仕事に就いていた
- ☐ 5. 学校卒業後一度も仕事に就いたことがない

Q2 現在の仕事についてお伺いします。 すべての事業所などを含む企業全体の従業員数について、あてはまるものを1つ選んでください。 【必須入力】

- ☐ 30人以下
- ☐ 31~100人
- ☐ 101~300人
- ☐ 301~1000人
- ☐ 1001人以上
- ☐ 官公庁
- ☐ わからない

Q3 現在の仕事の内容についてあてはまるものを1つ選んでください。

【必須入力】

- ☐ 1. 事務系の仕事(事務員、秘書、事務用機械操作員など)
- ☐ 2. 営業系の仕事(営業・企画営業、ルートセールス、メディカル営業など)
- ☐ 3. 販売系の仕事(店主、販売店員、保険外交員など)
- ☐ 4. サービス系の仕事(ホームヘルパー、美容師、クリーニング、調理師、接客、給仕、客室乗務員、観光ガイドなど)
- ☐ 5. 専門・技術の仕事
(研究者、医師、弁護士、税理士、大学教員、看護師、保育士、栄養士、幼小中高教員、塾講師、
記者、デザイナー、SEなど)
- ☐ 6. 生産工程・労務作業系の仕事(工場労働者、建設作業員、清掃員など)
- ☐ 7. 運輸・通信系の仕事(運転手、郵便配達員など)
- ☐ 8. 保安系の仕事(自衛官、警察官、消防員、警備員など)
- ☐ 9. 管理的な仕事(課長相当以上の管理職、役員など)
- ☐ 10. 団体役員
- ☐ 11. その他

Q4 現在のお仕事の勤続期間をお答えください。

※1ヶ月未満の方も「最低1ヶ月以上」でお答えください。

例)-2年の場合は2年0ヶ月

-2年1週間の場合は2年1ヶ月

-6ヶ月の場合は0年6ヶ月

【全て必須】

年 ヶ月(半角数字)

Q5 現在の仕事の与えられ方とあなたの仕事のやり方は以下のどれにあてはまりますか。
もっともあてはまるものを1つ選んでください。

【必須入力】

- ☐ 1. きめられたやり方があり、自分の工夫の余地はあまりない
- ☐ 2. 上司から仕事のやり方の大筋は指示されるが、自分なりに工夫する余地もある
- ☐ 3. 仕事のやり方や新しい企画を上司などに提案できる
- ☐ 4. 仕事をまかせられ、中心となって遂行する
- ☐ 5. その他

Q6 現在の仕事について、以下の項目それぞれにあてはまるものを1つずつ選んでください。
【必須入力】

		1 満足	2 やや満足	3 どちらとも いえない	4 やや不満	5 不満
1. 給与	→	☐	☐	☐	☐	☐
2. 労働時間・休日	→	☐	☐	☐	☐	☐
3. 配置・昇進・処遇	→	☐	☐	☐	☐	☐
4. 評価システム	→	☐	☐	☐	☐	☐
5. 雇用の安定性	→	☐	☐	☐	☐	☐
6. 仕事と家庭の両立のための支援制度	→	☐	☐	☐	☐	☐
7. 研修などの教育訓練	→	☐	☐	☐	☐	☐
8. 自宅と職場の距離	→	☐	☐	☐	☐	☐
9. 仕事の内容・やりがい	→	☐	☐	☐	☐	☐
10. 職場の人間関係・コミュニケーション	→	☐	☐	☐	☐	☐

Q7 あなたの学校卒業後、最初に就いた仕事の就業形態について、あてはまるものを1つ選んでください。
【必須入力】

- ☐ 1. 正社員・正規職員
☐ 2. 有期契約社員・嘱託社員
☐ 3. パート・アルバイト
☐ 4. 派遣社員
☐ 5. 在宅ワーク・内職
☐ 6. 経営者・役員
☐ 7. 自営業
☐ 8. 自営の家族従業者
☐ 9. その他

Q8 学校卒業後、最初に就いた仕事についてお伺いします。
すべての事業所などを含む企業全体の従業員数について、あてはまるものを1つ選んでください。
【必須入力】

- ☐ 30人以下
☐ 31~100人
☐ 101~300人
☐ 301~1000人
☐ 1001人以上
☐ 官公庁
☐ わからない

Q9 学校卒業後、最初に就いた仕事の内容についてあてはまるものを1つ選んでください。

【必須入力】

- ☐ 1. 事務系の仕事(事務員、秘書、事務用機械操作員など)
- ☐ 2. 営業系の仕事(営業・企画営業、ルートセールス、メディカル営業など)
- ☐ 3. 販売系の仕事(店主、販売店員、保険外交員など)
- ☐ 4. サービス系の仕事(ホームヘルパー、美容師、クリーニング、調理師、接客、給仕、客室乗務員、観光ガイドなど)
- ☐ 5. 専門・技術の仕事
(研究者、医師、弁護士、税理士、大学教員、看護師、保育士、栄養士、幼小中高教員、塾講師、
記者、デザイナー、SEなど)
- ☐ 6. 生産工程・労務作業系の仕事(工場労働者、建設作業員、清掃員など)
- ☐ 7. 運輸・通信系の仕事(運転手、郵便配達員など)
- ☐ 8. 保安系の仕事(自衛官、警察官、消防員、警備員など)
- ☐ 9. 管理的な仕事(課長相当以上の管理職、役員など)
- ☐ 10. 団体役員
- ☐ 11. その他

Q10 学校卒業後、最初に仕事に就いた時の年齢を教えてください。

【必須入力】

歳(半角数字)

Q11 その仕事(学校卒業後、最初に就いた仕事)には何年就いていましたか。

※1ヶ月未満の方も「最低1ヶ月以上」でお答えください。

例)-2年の場合は2年0ヶ月

-2年1週間の場合は2年1ヶ月

-6ヶ月の場合は0年6ヶ月

【全て必須】

年 ヶ月(半角数字)

Q12 あなたが学校卒業後、最初に就いた仕事をやめた理由は何ですか。

もっともあてはまるものから順に3つまで選んでください。(1つあるいは2つでもかまいません)

※あてはまるものがない場合も、この中からお気持ちに近いものをお選びください。

【1位まで必須】

- | | |
|------------------------------|------------------------|
| 1. 他にやりたい仕事があったから | 9. 待遇が悪かったから |
| 2. 留学・進学などのため | 10. 人間関係がよくなかったから |
| 3. 病気・ストレス・けがなど心身の不調のため | 11. 結婚のため |
| 4. 仕事に希望がもてなかったから | 12. 妊娠・出産・育児のため |
| 5. 解雇・倒産・人員整理・契約切れなど会社側の理由 | 13. 親の介護のため |
| 6. 会社側の不当な圧力 | 14. 配偶者・パートナーの転勤のため |
| 7. 仕事の量的な負担が大きく、体力的にきつかったから | 15. 配偶者・パートナーの反対のため |
| 8. 仕事の責任が重いなど、精神的な負担が大きかったから | 16. 家庭と両立していく自信がなかったから |
- (半角数字のみ、上記より番号を記入)

1位:	
2位:	
3位:	

Q13 学校卒業後、最初に就いた仕事をやめるころの仕事の与えられ方とあなたの仕事のやり方は以下のどれにあてはまりますか。もっとも近いものを1つ選んでください。

【必須入力】

- ☐ 1. きめられたやり方があり、自分の工夫の余地は少ない
☐ 2. 上司から仕事のやり方の大筋は指示されるが、自分なりに工夫する余地もある
☐ 3. 仕事のやり方や新しい企画を上司などに提案できる
☐ 4. 仕事をまかせられ、中心となって遂行する
☐ 5. その他

Q14 学校卒業後、最初に就いた仕事について、以下の項目それぞれにあてはまるものを1つずつ選んでください。

【必須入力】

		1 満足	2 やや満足	3 どちらともいえない	4 やや不満	5 不満
1. 給与	→	☐	☐	☐	☐	☐
2. 労働時間・休日	→	☐	☐	☐	☐	☐
3. 配置・昇進・処遇	→	☐	☐	☐	☐	☐
4. 評価システム	→	☐	☐	☐	☐	☐
5. 雇用の安定性	→	☐	☐	☐	☐	☐
6. 仕事と家庭の両立のための支援制度	→	☐	☐	☐	☐	☐
7. 研修などの教育訓練	→	☐	☐	☐	☐	☐
8. 自宅と職場の距離	→	☐	☐	☐	☐	☐
9. 仕事の内容・やりがい	→	☐	☐	☐	☐	☐
10. 職場の人間関係・コミュニケーション	→	☐	☐	☐	☐	☐

【Q1】で1-3と答えた方の表示：「現在就いている仕事の勤続期間：【Q4S1Nの選択内容】年【Q4S2Nの選択内容】ヶ月」

【Q1】で2-4と答えた方の表示：「学校卒業後、最初に就いた仕事の勤続期間：【Q11S1Nの選択内容】年【Q11S2Nの選択内容】ヶ月」

Q15 あなたが今まで就いた仕事でもっとも勤続年数が長い仕事は何ですか。

【必須入力】

- ☐ 1. 学校卒業後、最初に就いた仕事
☐ 2. 現在就いている仕事
☐ 3. それ以外

【Q1】で1-3と答えた方の表示：「現在就いている仕事の勤続期間：【Q4S1Nの選択内容】年【Q4S2Nの選択内容】ヶ月」

【Q1】で2-4と答えた方の表示：「学校卒業後、最初に就いた仕事の勤続期間：【Q11S1Nの選択内容】年【Q11S2Nの選択内容】ヶ月」

Q16 これまでに一番長く勤めた仕事について、その勤続年数をおこたえてください。

例) -2年の場合は2年0ヶ月
 -2年1週間の場合は2年1ヶ月
 -6ヶ月の場合は0年6ヶ月

【全て必須】

年 ヶ月(半角数字)

Q17 前問でお答えのもっとも長く継続していた仕事の就業形態について、あてはまるものを1つ選んでください。

【必須入力】

- ☐ 1. 正社員・正規職員
- ☐ 2. 有期契約社員・嘱託社員
- ☐ 3. パート・アルバイト
- ☐ 4. 派遣社員
- ☐ 5. 在宅ワーク・内職
- ☐ 6. 経営者・役員
- ☐ 7. 自営業
- ☐ 8. 自営の家族従業者
- ☐ 9. その他

Q18 前問でお答えのもっとも長く継続していた仕事の就業形態についてお伺いします。すべての事業所などを含む企業全体の従業員数について、あてはまるものを1つ選んでください。

【必須入力】

- ☐ 30人以下
- ☐ 31～100人
- ☐ 101～300人
- ☐ 301～1000人
- ☐ 1001人以上
- ☐ 官公庁
- ☐ わからない

Q19 あなたがもっとも長く継続していた仕事の内容についてあてはまるものを1つ選んでください。

【必須入力】

- ☐ 1. 事務系の仕事(事務員、秘書、事務用機械操作員など)
- ☐ 2. 営業系の仕事(営業・企画営業、ルートセールス、メディカル営業など)
- ☐ 3. 販売系の仕事(店主、販売店員、保険外交員など)
- ☐ 4. サービス系の仕事(ホームヘルパー、美容師、クリーニング、調理師、接客、給仕、客室乗務員、観光ガイドなど)
- ☐ 5. 専門・技術的仕事
(研究者、医師、弁護士、税理士、大学教員、看護師、保育士、栄養士、幼小中高教員、塾講師、記者、デザイナー、SEなど)
- ☐ 6. 生産工程・労務作業系の仕事(工場労働者、建設作業員、清掃員など)
- ☐ 7. 運輸・通信系の仕事(運転手、郵便配達員など)
- ☐ 8. 保安系の仕事(自衛官、警察官、消防員、警備員など)
- ☐ 9. 管理的な仕事(課長相当以上の管理職、役員など)
- ☐ 10. 団体役員
- ☐ 11. その他

Q20

あなたがもっとも長く継続していた仕事をやめた理由は何ですか。

もっともあてはまるものから順に3つまで選んでください。(1つあるいは2つでもかまいません)

※あてはまるものがない場合も、この中からお気持ちに近いものをお選びください。

【1位まで必須】

- | | |
|------------------------------|------------------------|
| 1. 他にやりたい仕事があったから | 9. 待遇が悪かったから |
| 2. 留学・進学などのため | 10. 人間関係がよくなかったから |
| 3. 病気・ストレス・けがなど心身の不調のため | 11. 結婚のため |
| 4. 仕事に希望がもてなかったから | 12. 妊娠・出産・育児のため |
| 5. 解雇・倒産・人員整理・契約切れなど会社側の理由 | 13. 親の介護のため |
| 6. 会社側の不当な圧力 | 14. 配偶者・パートナーの転勤のため |
| 7. 仕事の量的な負担が大きく、体力的にきつかったから | 15. 配偶者・パートナーの反対のため |
| 8. 仕事の責任が重いなど、精神的な負担が大きかったから | 16. 家庭と両立していく自信がなかったから |
- (半角数字のみ、上記より番号を記入)

1位:	
2位:	
3位:	

Q21

もっとも長く継続していた仕事について、以下の項目それぞれにあてはまるものを1つずつ選んでください。

【必須入力】

		1 満足	2 やや満足	3 どちらともいえない	4 やや不満	5 不満
1. 給与	→	☐	☐	☐	☐	☐
2. 労働時間・休日	→	☐	☐	☐	☐	☐
3. 配置・昇進・処遇	→	☐	☐	☐	☐	☐
4. 評価システム	→	☐	☐	☐	☐	☐
5. 雇用の安定性	→	☐	☐	☐	☐	☐
6. 仕事と家庭の両立のための支援制度	→	☐	☐	☐	☐	☐
7. 研修などの教育訓練	→	☐	☐	☐	☐	☐
8. 自宅と職場の距離	→	☐	☐	☐	☐	☐
9. 仕事の内容・やりがい	→	☐	☐	☐	☐	☐
10. 職場の人間関係・コミュニケーション	→	☐	☐	☐	☐	☐

Q22

あなたは現在まで転職・再就職の経験が何回ありますか。

【必須入力】

- ☐ 1回
☐ 2回
☐ 3回
☐ 4回
☐ 5回
☐ 6回
☐ 7回
☐ 8回
☐ 9回
☐ 10回
☐ 11回以上
☐ ない

Q23 これまでの経験を総合的に判断すると、転職・再就職をしてよかったと思いますか。
【必須入力】

- ☐ 1. はい
☐ 2. いいえ
☐ 3. どちらともいえない

Q24 これまでの転職・再就職で、職種は変わったことはありますか。
【必須入力】

- ☐ 1. 変わったことがある
☐ 2. 変わらない
☐ 3. どちらともいえない

Q25 これまであなたが転職・再就職するにあたり重視した条件は何ですか。
もっともあてはまるものを1つ選んでください。
【必須入力】

- ☐ 1. 給与など職場の待遇
☐ 2. やりがいなど仕事の内容
☐ 3. 職場の人間関係
☐ 4. 仕事と家庭の両立
☐ 5. その他

Q26 これまでの転職・再就職をふりかえて、次の点はどのように変わりましたか。
以下の項目それぞれについて、あてはまるものを1つずつ選んでください。
【必須入力】

		1 よ く な っ た	2 やや よ く な っ た	3 ど ち ら と も い え な い	4 やや 悪 く な っ た	5 悪 く な っ た
1. 給与などの職場の待遇	→	☐	☐	☐	☐	☐
2. やりがいなど仕事の内容	→	☐	☐	☐	☐	☐
3. 職場の人間関係	→	☐	☐	☐	☐	☐
4. 仕事と家庭の両立	→	☐	☐	☐	☐	☐

Q27

あなたが転職・再就職するにあたり準備したことは何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

【必須入力】

- ☐ 1. 友人・知人を通しての情報収集をした
☐ 2. 雑誌や新聞などによる情報収集をした
☐ 3. インターネットなどによる情報収集をした
☐ 4. 資格・技能習得のために学校に通った
☐ 5. 自宅で資格取得のための勉強をした
☐ 6. 地域の女性センターなどが主催する講座に参加した
☐ 7. その他
☐ 8. 特に何も準備しなかった

Q28

あなたが仕事を続けている理由として、もっともあてはまるものから順に3つまで選んでください。

（1つあるいは2つでもかまいません）

【1位まで必須】

1. 仕事にやりがいを感じているから
 2. 将来的な目標があるから
 3. 仕事は続けることがあたりまえだと思っているから
 4. 経済的に必要だから
 5. 職場に信頼できる人や相談できる人がいるから
 6. 職場に仕事と家庭の両立を支援する制度があるから
 7. 職場に仕事と家庭の両立に対する理解があるから
 8. 配偶者・パートナーの協力があるから
 9. 配偶者・パートナー以外の家族の協力が得られるから
 10. 将来に不安を感じるから
 11. 特に理由はない／この中にはない

（半角数字のみ、上記より番号を記入）

1位:	
2位:	
3位:	

Q29

あなたは今、あるいは将来、仕事に就きたいと思っていますか。

【必須入力】

- ☐ 1. 今すぐ仕事に就きたい
☐ 2. 今すぐには仕事に就きたくないが、そのうちできれば仕事に就きたい
☐ 3. 仕事に就きたいとは思わない

Q31 あなたが就職・再就職を考えるにあたって、もっとも不安に思うことは何ですか。1つ選んでください。

【必須入力】

- ☐ 1. 自分に働くための知識や技術があるか不安
- ☐ 2. 社会復帰への漠然とした不安
- ☐ 3. 働き続けるだけの体力があるか不安
- ☐ 4. 育児や介護、家庭と両立できるか不安
- ☐ 5. 人間関係がうまくできるか不安
- ☐ 6. 就職・再就職活動がうまくいくかどうかの不安
- ☐ 7. 信頼できる会社に出会えるか不安
- ☐ 8. その他
- ☐ 9. 特にない

Q31 仕事に就きたいと思う理由は何ですか。もっともあてはまるものから順に3つまで選んでください。

(1つあるいは2つでもかまいません)

※あてはまるものがない場合も、この中からお気持ちに近いものをお選びください。

【1位まで必須】

- 1. 仕事を通じて社会に貢献したいから
- 2. 教育費や老後の資金など、将来に備えて貯金をしたいから
- 3. 自分で自由に使えるお金がほしいから
- 4. 経済的に自立したいから
- 5. 外で働くのが好きだから
- 6. 時間的余裕があるから
- 7. 自分の専門知識や経験を活かしたいから
- 8. 仕事を通じた社会との関わりがほしいから
- 9. 仕事を通して評価されたいから

(半角数字のみ、上記より番号を記入)

1位:	
2位:	
3位:	

Q32 今後、仕事に就くとしたら、どのような条件を重視しますか。もっともあてはまるものから順に3つまで選んでください。

(1つあるいは2つでもかまいません)

※あてはまるものがない場合も、この中からお気持ちに近いものをお選びください。

【1位まで必須】

- 1. 給与
- 2. 労働時間・休日
- 3. 配置・昇進・処遇
- 4. 評価システム
- 5. 雇用の安定性
- 6. 仕事と家庭の両立のための支援制度
- 7. 研修などの教育訓練
- 8. 自宅と職場の距離
- 9. 仕事の内容・やりがい
- 10. 職場の人間関係・コミュニケーション

(半角数字のみ、上記より番号を記入)

1位:	
2位:	
3位:	

Q33

現在、就職・再就職に向けてどのような準備をしていますか。あてはまるものをすべて選んでください。

【必須入力】

- ☐ 1. 友人・知人を通しての情報収集をしている
- ☐ 2. 雑誌や新聞などによる情報収集をしている
- ☐ 3. インターネットなどによる情報収集をしている
- ☐ 4. 資格・技能習得のために学校に通っている
- ☐ 5. 自宅で資格取得のための勉強をしている
- ☐ 6. 地域の女性センターなどが主催する講座に参加している(したことがある)
- ☐ 7. その他
- ☐ 8. 特に何も準備していない

Q34

仕事をしたくないと思う理由は何ですか。あてはまるものを3つまで選んでください。

【必須入力】(3個まで選択)

- ☐ 1. 自分の趣味や健康のために時間をつかいたいから
- ☐ 2. 家事や育児のために時間をつかいたいから
- ☐ 3. 家事や家族の介護のために時間をつかいたいから
- ☐ 4. ボランティア活動など、社会貢献のために時間をつかいたいから
- ☐ 5. 病気がちななど、体力的に働くのが難しいから
- ☐ 6. 働きたいと思うようなフルタイムの仕事がないから
- ☐ 7. 働きたいと思うようなパートタイムの仕事がないから
- ☐ 8. 働かなくても経済的に困らないから
- ☐ 9. 過去の職場経験が必ずしも楽しいものではなかったから
- ☐ 10. 働かないで家にいることを家族が望んでいるから
- ☐ 11. そもそも働くことが好きではなく、働かないですむなら働きたくないから
- ☐ 12. その他

Q35

あなたは以下の資格を持っていますか。あてはまるものをすべて選んでください。

【必須入力】

【教育系】

- ☐ 1. 教員免許(幼・小・中・高)
- ☐ 2. 司書
- ☐ 3. 学芸員

【法律系】

- ☐ 4. 裁判官・検事・弁護士
- ☐ 5. 司法書士
- ☐ 6. 行政書士
- ☐ 7. 税理士
- ☐ 8. 公認会計士
- ☐ 9. 社会保険労務士

【心理系】

- ☐ 10. 臨床心理士
- ☐ 11. 産業カウンセラー

【福祉系】

- ☐ 12. 社会福祉士
- ☐ 13. 介護福祉士
- ☐ 14. ヘルパー(2級)
- ☐ 15. 精神保健福祉士
- ☐ 16. 保育士

【食物系】

- ☐ 17. 栄養士・管理栄養士
- ☐ 18. 調理師

【医療系】

- ☐ 19. 医師
- ☐ 20. 薬剤師
- ☐ 21. 看護師
- ☐ 22. 保健師
- ☐ 23. 助産師
- ☐ 24. 臨床検査技師
- ☐ 25. 歯科衛生士
- ☐ 26. 医療事務関連資格

【その他】

- ☐ 27. 自動車運転免許
- ☐ 28. 1～27以外の国家資格

- ☐ 29. 1～28以外の資格

- ☐ 30. 資格は持っていない

Q36

その資格は就職に役立ちましたか。

【必須入力】

1	2	3
直接資格を活かした仕事に就いている(就いていた)	直接資格を活かした仕事には就いていないが、役立っている(役立った)	役に立っていない

【教育系】

1. 教員免許(幼・小・中・高)

→

○

○

○

2. 司書

→

○

○

○

3. 学芸員

→

○

○

○

【法律系】

4. 裁判官・検事・弁護士

→

○

○

○

5. 司法書士

→

○

○

○

6. 行政書士

→

○

○

○

7. 税理士

→

○

○

○

8. 公認会計士

→

○

○

○

9. 社会保険労務士

→

○

○

○

【心理系】

10. 臨床心理士

→

○

○

○

11. 産業カウンセラー

→

○

○

○

【福祉系】

12. 社会福祉士

→

○

○

○

13. 介護福祉士

→

○

○

○

14. ヘルパー(2級)

→

○

○

○

15. 精神保健福祉士

→

○

○

○

16. 保育士

→

○

○

○

【食糧系】

17. 栄養士・管理栄養士

→

○

○

○

18. 調理師

→

○

○

○

【医療系】

19. 医師

→

○

○

○

20. 薬剤師

→

○

○

○

21. 看護師

→

○

○

○

22. 保健師

→

○

○

○

23. 助産師

→

○

○

○

24. 臨床検査技師

→

○

○

○

25. 歯科衛生士

→

○

○

○

26. 医療事務関連資格

→

○

○

○

【その他】

27. 自動車運転免許

→

○

○

○

28. 国家資格 (【Q35_28FAの選択内容】)

→

○

○

○

29. その他資格 (【Q35_29FAの選択内容】)

→

○

○

○

Q37

その資格を取ったのは次のどの時期にあたりますか。

【必須入力】

	1 学生時代に	2 学校卒業後最初に就いた仕事をしているとき	3 学校卒業後最初に就いた仕事を辞めた後、働きながら	4 学校卒業後最初に就いた仕事を辞めた後、離職中に	5 その他
【教育系】					
1. 教員免許(幼・小・中・高)	→ ☐	☐	☐	☐	☐
2. 司書	→ ☐	☐	☐	☐	☐
3. 学芸員	→ ☐	☐	☐	☐	☐
【法律系】					
4. 裁判官・検事・弁護士	→ ☐	☐	☐	☐	☐
5. 司法書士	→ ☐	☐	☐	☐	☐
6. 行政書士	→ ☐	☐	☐	☐	☐
7. 税理士	→ ☐	☐	☐	☐	☐
8. 公認会計士	→ ☐	☐	☐	☐	☐
9. 社会保険労務士	→ ☐	☐	☐	☐	☐
【心理系】					
10. 臨床心理士	→ ☐	☐	☐	☐	☐
11. 産業カウンセラー	→ ☐	☐	☐	☐	☐
【福祉系】					
12. 社会福祉士	→ ☐	☐	☐	☐	☐
13. 介護福祉士	→ ☐	☐	☐	☐	☐
14. ヘルパー(2級)	→ ☐	☐	☐	☐	☐
15. 精神保健福祉士	→ ☐	☐	☐	☐	☐
16. 保育士	→ ☐	☐	☐	☐	☐
【食糧系】					
17. 栄養士・管理栄養士	→ ☐	☐	☐	☐	☐
18. 調理師	→ ☐	☐	☐	☐	☐
【医療系】					
19. 医師	→ ☐	☐	☐	☐	☐
20. 薬剤師	→ ☐	☐	☐	☐	☐
21. 看護師	→ ☐	☐	☐	☐	☐
22. 保健師	→ ☐	☐	☐	☐	☐
23. 助産師	→ ☐	☐	☐	☐	☐
24. 臨床検査技師	→ ☐	☐	☐	☐	☐
25. 歯科衛生士	→ ☐	☐	☐	☐	☐
26. 医療事務関連資格	→ ☐	☐	☐	☐	☐
【その他】					
27. 自動車運転免許	→ ☐	☐	☐	☐	☐
28. 国家資格 (【Q35_28FAの選択内容】)	→ ☐	☐	☐	☐	☐
29. その他資格 (【Q35_29FAの選択内容】)	→ ☐	☐	☐	☐	☐

Q38 あなたは社会人になってから次の学校(通信制を含む)に入学したことがありますか。
あてはまるものをすべて選んでください。

【必須入力】

- ☐ 1. ない
☐ 2. 専門学校
☐ 3. 短大
☐ 4. 大学
☐ 5. 大学院
☐ 6. その他

Q39 あなたが、社会人になってから入学した以下の学校で、どの分野を勉強しましたか。(いくつでも)

【必須入力】

専門学校

- ☐ 1. 語学系
☐ 2. ビジネス・パソコン系
☐ 3. 教育系
☐ 4. 法律系
☐ 5. 心理系
☐ 6. 福祉系
☐ 7. 食物系
☐ 8. 医療系
☐ 9. その他

短大・大学・大学院

- ☐ 10. 人文系(文学・教育学など)
☐ 11. 社会科学系(法学・経済学・政治学・福祉学など)
☐ 12. 理工系(理学・工学など)
☐ 13. 医療・薬学系
☐ 14. その他

Q40 社会人になってから、以下の学校に入学したのは次のどの時期にあたりますか。
あてはまるものを1つ選んでください。

【必須入力】

		1 学校卒業後最初に就いた仕事をしているとき	2 学校卒業後最初に就いた仕事を辞めた後、働きながら	3 学校卒業後最初に就いた仕事を辞めた後、離職中に
1. 専門学校	→	☐	☐	☐
2. 短大	→	☐	☐	☐
3. 大学	→	☐	☐	☐
4. 大学院	→	☐	☐	☐

041

社会人になってから以下の学校に入学した目的は何ですか。もっともあてはまるものを1つ選んでください。

【必須入力】

		1 学 び た い こ と が あ っ た か ら	2 教 養 ・ 趣 味 の た め	3 転 職 ・ 再 就 職 の た め	4 人 脈 を 広 げ た い か ら	5 仕 事 に 必 要 だ っ た か ら	6 学 歴 が 必 要 だ っ た か ら	7 そ の 他
1. 専門学校	→	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
2. 短大	→	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
3. 大学	→	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
4. 大学院	→	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐

042

あなたは学校卒業時に、どのようなライフコースを理想としていましたか。もっとも近いものを1つ選んでください。

【必須入力】

専業主婦型

- ☐ 1. 就職しないで結婚し、その後専業主婦になる
☐ 2. 就職し、結婚で退職し、その後専業主婦になる
☐ 3. 就職し、出産で退職し、その後専業主婦になる

中断・復帰型

- ☐ 4. 就職し、結婚・出産で退職し、しばらく子育てしてから、フルタイムで仕事に復帰する
☐ 5. 就職し、結婚・出産で退職し、しばらく子育てしてから、パートで仕事に復帰する

両立型

- ☐ 6. 就職し、結婚はするが、子どもを持たないで仕事を続ける
☐ 7. 就職し、結婚・出産はするが、仕事も続ける

シングル型

- ☐ 8. シングルのまま、仕事を続ける

その他

- ☐ 9. 就職しないで結婚・出産し、その後就職する
☐ 10. その他
☐ 11. 考えていなかった

Q43

あなたは自分の人生や仕事についてどのように考えていますか。
以下の項目それぞれにあてはまるものを1つずつ選んでください。
【必須入力】

	1 あてはまる	2 ややあてはまる	3 どちらともいえない	4 あまりあてはまらない	5 あてはまらない
1. 人生が充実しないのは、大半が周囲の環境によると思う	→ ☐	☐	☐	☐	☐
2. 家族や周りにあわせて、人生を送っていけばよい	→ ☐	☐	☐	☐	☐
3. 自分のこれからの人生や生き方には、大変関心をもっている	→ ☐	☐	☐	☐	☐
4. 人生設計は自分にとって重要な問題なので、真剣に考えている	→ ☐	☐	☐	☐	☐
5. 人生で起きる問題の多くは処理できとは思えない	→ ☐	☐	☐	☐	☐
6. 自分が望む生き方をするために、具体的な計画を立てている	→ ☐	☐	☐	☐	☐
7. 人生で難しい問題に直面しても、自分なりに積極的に解決していく	→ ☐	☐	☐	☐	☐
8. 新しいことを始めようと決めても、出だしてつまずくとすぐにあきらめてしまう	→ ☐	☐	☐	☐	☐
9. 人生設計はあるけれど、それを実現するための努力は特にしていない	→ ☐	☐	☐	☐	☐
10. どうすれば人生をよりよく生きられるのか、考えたことがある	→ ☐	☐	☐	☐	☐
11. 自分が期待しているような人生を、この先実現できそうである	→ ☐	☐	☐	☐	☐
12. 何かしようとする時、自分にそれができるかどうか不安になる	→ ☐	☐	☐	☐	☐
13. 自分の人生を主体的に送っている	→ ☐	☐	☐	☐	☐

Q44

あなたにとって仕事に就く意義は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。
【必須入力】

- ☐ 1. 自分の能力を活かすこと
☐ 2. 経済的に自立すること
☐ 3. 生活していくための必要を満たすこと
☐ 4. 社会に貢献すること
☐ 5. 社会的な評価を得ること
☐ 6. 自分の視野を広げること
☐ 7. 人間関係を広げること
☐ 8. 特に意義を感じていない
☐ 9. その他
☐ 10. 考えたことがない

Q45

あなたは学校卒業時に、どのような働き方を理想としていましたか。もっとも近いものを1つ選んでください。
【必須入力】

- ☐ 1. 好きな仕事に就いて、その仕事を一生続けたい
☐ 2. 仕事の内容にはこだわらないが、一生働き続けたい
☐ 3. 家庭や私生活と両立しながら、長く働き続けたい
☐ 4. 出産・育児などで中断するかもしれないが、できれば仕事は続けたい
☐ 5. 家庭や私生活を優先させたいので、就業にはこだわらない
☐ 6. 結婚・出産をする、しないにかかわらず、できれば仕事には就きたくない
☐ 7. その他
☐ 8. 特に何も考えていなかった

Q46 あなたは現時点で、どのような働き方を理想としていますか。もっとも近いものを1つ選んでください。

【必須入力】

- ☐ 1. 好きな仕事に就いて、その仕事を一生続けたい
- ☐ 2. 仕事の内容にはこだわらないが、一生働き続けたい
- ☐ 3. 家庭や私生活と両立しながら、長く働き続けたい
- ☐ 4. 出産・育児などで中断するかもしれないが、できれば仕事は続けたい
- ☐ 5. 家庭や私生活を優先させたいので、就業にはこだわらない
- ☐ 6. 結婚・出産をする、しないにかかわらず、できれば仕事には就きたくない
- ☐ 7. その他
- ☐ 8. 特に何も考えていなかった

Q47 あなたが仕事を通して得たと思われるものは何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

【必須入力】

- ☐ 1. 事務的な能力
- ☐ 2. パソコン操作などのスキル
- ☐ 3. 専門分野の知識・技能
- ☐ 4. 発想の柔軟性・独創性
- ☐ 5. 協調性・社会性
- ☐ 6. 計画性
- ☐ 7. 忍耐力
- ☐ 8. 交渉力
- ☐ 9. リーダーシップ
- ☐ 10. ネットワーク・人脈
- ☐ 11. その他
- ☐ 12. 特になし

Q48 今後の働き方や職業生活の見通しについてお聞きます。あてはまるものを1つ選んでください。

【必須入力】

- ☐ 1. このまま今の職場で働きたい
- ☐ 2. 転職したい
- ☐ 3. 仕事を辞めて、1年以上職業を中断したあと仕事に就きたい(再就職したい)
- ☐ 4. できれば仕事はやめたい
- ☐ 5. わからない
- ☐ 6. その他

Q49 転職・再就職したい理由は何ですか。もっともあてはまるものを1つ選んでください。

【必須入力】

- ☐ 1. 他にやりたい仕事があるから
- ☐ 2. 自分の能力をもっと生かしたいから
- ☐ 3. 社会的な評価が得られる仕事に就きたいから
- ☐ 4. もっと精神的に楽な仕事に移りたいから
- ☐ 5. もっと身体的に楽な仕事に移りたいから
- ☐ 6. もっと待遇のいい職場に移りたいから
- ☐ 7. もっと人間関係のよい職場に移りたいから
- ☐ 8. 家庭と両立しやすい職場に移りたいから
- ☐ 9. その他

Q50

休業期間がほしい理由は何か。もっとも近いものを1つ選んでください。

【必須入力】

- ☐ 1. 今後の自分を考える時間がほしい
☐ 2. 勉強時間がほしい
☐ 3. 体力的なゆとりがほしい
☐ 4. 精神的なゆとりがほしい
☐ 5. しばらく家庭のことに専念したい
☐ 6. その他

Q51

あなたは転職・再就職のために何を準備していますか。あてはまるものをすべて選んでください。

【必須入力】

- ☐ 1. 友人・知人を通しての情報収集をしている
☐ 2. 雑誌や新聞などによる情報収集をしている
☐ 3. インターネットなどによる情報収集をしている
☐ 4. 資格・技能習得のために学校に通っている
☐ 5. 自宅で資格取得のための勉強をしている
☐ 6. 地域の女性センターなどが主催する講座に参加している
☐ 7. その他
☐ 8. 特に何も準備していない

Q52

あなたはこれまでに以下の活動に参加したことがありますか。1年以上の活動期間があるものをすべて選んでください。

【必須入力】

- ☐ 1. NPOなど民間団体の活動
☐ 2. 子ども会・PTAなどの役員
☐ 3. 町内会・自治会などの役員
☐ 4. 介護や子育てなど地域のボランティア活動
☐ 5. 趣味のサークルなどの幹事・世話役
☐ 6. その他
☐ 7. 活動したことがない／1年以上は活動していない

前問で、以下の活動を1年以上したことがあるとお答えの方にお伺いします。

NPOなど民間団体の活動

子ども会・PTAなどの役員

町内会・自治会などの役員

介護や子育てなど地域のボランティア活動

趣味のサークルなどの幹事・世話役

その他

Q53

上記の活動からあなたが得たものは何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

【必須入力】

- ☐ 1. 事務的な能力
☐ 2. パソコン操作などのスキル
☐ 3. 専門分野の知識・技能
☐ 4. 発想の柔軟性・独創性
☐ 5. 協調性・社会性
☐ 6. 計画性
☐ 7. 忍耐力
☐ 8. 交渉力
☐ 9. リーダーシップ
☐ 10. ネットワーク・人脈
☐ 11. その他
☐ 12. 特にない

Q54

職業の中断期間が1年以上ある女性が再就職をするとして、再就職支援においてどのようなことが必要だと思いますか。
あてはまるものを3つまで選んでください。

【必須入力】(3個まで選択)

- ☐ 1. キャリアの中断を補うための教育・訓練
- ☐ 2. 再就職に関する求人情報
- ☐ 3. 再就職に役立つ知識・情報
- ☐ 4. 再就職のためのネットワークづくり
- ☐ 5. インターンシップの機会の提供
- ☐ 6. キャリア・カウンセリング
- ☐ 7. 自分を知るためのカウンセリング
- ☐ 8. 仕事と家庭の両立を可能にするための、育児・介護などの各種サポート(公的・私的含む)
- ☐ 9. その他

Q55

大学が再就職支援プログラムを提供するとして、どのような条件なら、あなたは利用したいと思いますか。
各項目であてはまるものを1つ選んでください。

【必須入力】

期間について

- ☐ 1. 1か月程度の短期講座
- ☐ 2. 3か月程度のコース
- ☐ 3. 6か月程度のコース
- ☐ 4. 1年程度の課程
- ☐ 5. 1年以上の長期課程
- ☐ 6. その他

時間帯について

- ☐ 7. 平日の午前
- ☐ 8. 平日の午後
- ☐ 9. 平日の夕方以降
- ☐ 10. 土日
- ☐ 11. その他

修了までにかかる費用について

- ☐ 12. 5万円まで
- ☐ 13. 10万円まで
- ☐ 14. 20万円まで
- ☐ 15. 30万円まで
- ☐ 16. それ以上
- ☐ 17. 利用したいと思わない

Q56

大学が提供する再就職支援プログラムとして、どのような内容があればいいと思いますか。
思いつくことを何でも自由にお書きください。

【必須入力】

※500文字以内でご記入ください。

Q57 あなたの現在の状況についておうかがいします。あてはまるものを1つ選んでください。
【必須入力】

- ☐ 1. 未婚
- ☐ 2. 既婚(事実婚含む)
- ☐ 3. 離別
- ☐ 4. 死別

Q58 あなたが現在、同居している家族を教えてください。あてはまる方をすべて選んでください。
※ご自身からみた続柄でお答えください。
【必須入力】

- ☐ 1. 配偶者・パートナー
- ☐ 2. 子ども
- ☐ 3. 父親
- ☐ 4. 母親
- ☐ 5. 配偶者・パートナーの父親
- ☐ 6. 配偶者・パートナーの母親
- ☐ 7. 兄弟姉妹
- ☐ 8. その他
- ☐ 9. 一人暮らし

Q59 あなたの家計の主たる担い手は誰ですか。あてはまる方を1人選んでください。
【必須入力】

- ☐ 1. 配偶者・パートナー
- ☐ 2. 本人
- ☐ 3. 父親
- ☐ 4. 母親
- ☐ 5. 配偶者・パートナーの父親
- ☐ 6. 配偶者・パートナーの母親
- ☐ 7. 兄弟姉妹
- ☐ 8. その他

Q60 あなたの家計の主たる担い手の昨年(2010年1月～12月まで)の年収を教えてください。
【必須入力】

- ☐ 0. 昨年はなかった
- ☐ 1. 200万円未満
- ☐ 2. 200～300万円未満
- ☐ 3. 300～400万円未満
- ☐ 4. 400～500万円未満
- ☐ 5. 500～600万円未満
- ☐ 6. 600～800万円未満
- ☐ 7. 800～1,000万円未満
- ☐ 8. 1,000～1,200万円未満
- ☐ 9. 1,200～1,500万円未満
- ☐ 10. 1,500万円以上
- ☐ 11. わからない／答えたくない

Q61

あなたの昨年(2010年1月～12月まで)の年収を教えてください。

【必須入力】

- ☐ 収入はなかった
- ☐ 103万円以下
- ☐ 104～130万円未満
- ☐ 130～200万円未満
- ☐ 200～300万円未満
- ☐ 300～400万円未満
- ☐ 400～500万円未満
- ☐ 500～600万円未満
- ☐ 600～800万円未満
- ☐ 800～1,000万円未満
- ☐ 1,000～1,200万円未満
- ☐ 1,200～1,500万円未満
- ☐ 1,500万円以上
- ☐ わからない／答えたくない

Q62

あなたの昨年(1月～12月まで)の労働時間についておうかがいします。

あなたは収入を得る仕事を1週間あたりに平均して何時間していましたか。(残業時間も含めてお答えください。)

【必須入力】

時間／1週間あたり(半角数字)

Q63

あなたが昨年(1月～12月まで)、実際に勤務したのは何日ですか。

【必須入力】

- ☐ 30日以下
- ☐ 31～60日
- ☐ 61～90日
- ☐ 91～120日
- ☐ 121～150日
- ☐ 151～180日
- ☐ 181～210日
- ☐ 211～240日
- ☐ 241～270日
- ☐ 271～300日
- ☐ 301日以上

Q64

現在のご家庭の経済状態についてどのように感じていますか。あなたの実感にもっとも近いものを1つ選んでください。

【必須入力】

- ☐ 1. ゆとりがある
- ☐ 2. ゆとりはあるが、将来的な不安はある
- ☐ 3. ゆとりはないが、今すぐ生活に困るようなことはない
- ☐ 4. 家計が厳しい状態である
- ☐ 5. わからない

Q65 あなたは自分の将来について、どのような展望をもっていますか。
あなたの考えにもっとも近いものを1つ選んでください。

【必須入力】

- ☐ 1. 今よりもっと豊かな生活ができる
- ☐ 2. 現在の生活レベルは維持できる
- ☐ 3. 経済的に厳しくなる
- ☐ 4. 将来展望が見えない
- ☐ 5. その他

Q66 あなたの母親は、あなたが小さい頃どのような働き方をしていましたか。
あてはまるものを1つ選んでください。

【必須入力】

- ☐ 1. 出産・育児期もフルタイムで仕事をしていた
- ☐ 2. 出産・育児期はパート・アルバイトで仕事をしていた
- ☐ 3. 結婚・出産・育児で仕事はいったんやめたが、子どもがある程度大きくなってからフルタイムで仕事に復帰した
- ☐ 4. 結婚・出産・育児で仕事はいったんやめたが、子どもがある程度大きくなってからパートタイムで仕事に復帰した
- ☐ 5. ずっと専業主婦で、ほとんど仕事をしていない
- ☐ 6. その他

Q67 あなたの母親は「女性が働くこと」について、どのような考えをもっていますか(いましたか)。
もっとも近いものを1つ選んでください。

【必須入力】

- ☐ 1. 一生続けられる仕事を持つ方がよい
- ☐ 2. 家事・育児に差し障りのない程度に働く方がよい
- ☐ 3. 家事・育児に専念した方がよい
- ☐ 4. 仕事に関して話したことはない
- ☐ 5. その他

Q68 あなたの父親は「女性が働くこと」について、どのような考えをもっていますか(いましたか)。
もっとも近いものを1つ選んでください。

【必須入力】

- ☐ 1. 一生続けられる仕事を持つ方がよい
- ☐ 2. 家事・育児に差し障りのない程度に働く方がよい
- ☐ 3. 家事・育児に専念した方がよい
- ☐ 4. 仕事に関して話したことはない
- ☐ 5. その他

Q69 あなたの配偶者・パートナーの年齢を教えてください。
【必須入力】

歳(半角数字)

070

あなたの配偶者・パートナーの最終学歴についてあてはまるものを1つ選んでください。
(大学、大学院卒業後に専門学校などに行った場合には「大学」「大学院」とお答えください)

【必須入力】

- ☐ 1. 中学
☐ 2. 高校
☐ 3. 短大・高専
☐ 4. 専門学校
☐ 5. 大学
☐ 6. 大学院
☐ 7. その他

071

あなたの配偶者・パートナーの現在の就業形態についてあてはまるものを1つ選んでください。

【必須入力】

- ☐ 1. 正社員・正規職員
☐ 2. 有期契約社員・嘱託社員
☐ 3. パート・アルバイト
☐ 4. 派遣社員
☐ 5. 在宅ワーク・内職
☐ 6. 経営者・役員
☐ 7. 自営業
☐ 8. 自営の家族従業者
☐ 9. その他
☐ 10. 該当しない(働いていない)

072

現在、あるいはこれまでに共働きを経験がありますか。

【必須入力】

- ☐ 1. ある
☐ 2. ない

073

あなたと配偶者・パートナーは、家事をどのように分担していますか。あてはまるものを1つ選んでください。

【必須入力】

- ☐ 1. すべて自分がやっている
☐ 2. 自分が主にやっているが、配偶者・パートナーも協力・分担している
☐ 3. ほぼ半々に分担している
☐ 4. 配偶者・パートナーが主にやっているが、自分も協力・分担している
☐ 5. 配偶者・パートナーがすべてやっている
☐ 6. 特に決まっていない

074

配偶者・パートナーは、あなたが働くことについてどのような考えをもっていますか。
もっとも近いものを1つ選んでください。

【必須入力】

- ☐ 1. 一生続けられる仕事を持つ方がよい
☐ 2. 家事・育児に差し障りのない程度に働く方がよい
☐ 3. 家事・育児に専念した方がよい
☐ 4. 仕事に関して話したことはない
☐ 5. その他

Q75 「仕事を持つ」ことは、配偶者・パートナーとの関係に影響があると思いますか。
あてはまるものを1つ選んでください。

【必須入力】

- ☐ 1. お互いが経済的に自立できてこそ、対等な関係が築ける
☐ 2. 収入バランスに関わらず、両者が仕事をしていることで対等な関係が築ける
☐ 3. 働いていても、家計費補助的な収入では、対等な関係は築けない
☐ 4. 働き方(収入のあるなし)は、対等な関係性には影響ない
☐ 5. わからない
☐ 6. その他

Q76 あなたにはお子さんはいますか。
また、いる場合は人数も教えてください。

【必須入力】

- ☐ 1人
☐ 2人
☐ 3人
☐ 4人
☐ 5人
☐ 6人以上
☐ いない

Q77 出産したときのあなたの年齢を教えてください。
※出産した順番にお知らせください。
※6人以上のお子さんがある場合は、5人目までと、末子のお子さんについてお知らせください。

【必須入力】

- ☐ 最初に産んだ子供 歳で出産(半角数字)
☐ 2番目 歳で出産(半角数字)
☐ 3番目 歳で出産(半角数字)
☐ 4番目 歳で出産(半角数字)
☐ 5番目 歳で出産(半角数字)
☐ 末子 歳で出産(半角数字)
☐ 自身で出産していない(養子など)

Q78 あなたと配偶者・パートナーは、育児をどのように分担していますか。もしくは、いましたか。
あてはまるものを1つ選んでください。

【必須入力】

- ☐ 1. すべて自分がやっている(やっていた)
☐ 2. 自分が主にやっているが、配偶者・パートナーも協力・分担している(協力・分担していた)
☐ 3. ほぼ半々に分担している(分担していた)
☐ 4. 配偶者・パートナーが主にやっているが、自分も協力・分担している(協力・分担していた)
☐ 5. 配偶者・パートナーがすべてやっている(やっていた)
☐ 6. 特に決まっていない。その時々でやれる方がやっている(やっていた)

Q89

育児期間中、配偶者・パートナー以外で「お子さんを預かってほしい」と頼める人がいましたか。もしくは現在育児中の方は誰かに頼むことができますか。あてはまるものをすべて選んでください。

【必須入力】

- ☐ 1. 自分の親
☐ 2. 配偶者・パートナーの親
☐ 3. 双方の親以外の親族・親戚
☐ 4. 子育て仲間・子どもの友達の親
☐ 5. 友人
☐ 6. 近所の知人
☐ 7. その他
☐ 8. いない

Q80

育児期間中に利用した子育て支援機関、あるいはサービスは何ですか。もしくは、現在利用しているものは何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

【必須入力】

- ☐ 1. 認可保育園
☐ 2. 無認可保育園
☐ 3. 幼稚園
☐ 4. ファミリー・サポートセンター、子育て支援センター
☐ 5. 一時保育
☐ 6. 保育ママ
☐ 7. ベビーシッター
☐ 8. その他
☐ 9. 利用しなかった(していない)

Q81

最初にお子さまを出産した際に、産前産後休暇や育児休業制度を利用しましたか。あてはまるものを1つ選んでください。

また、育児休業制度を利用したことのある方は、その期間も教えてください。

【必須入力】

- ☐ 1. 産休も育休も取った(取っている) → 育休 月(半角数字)
☐ 2. 産休は取ったが、育休は取らなかった(取っていない)
☐ 3. 産休は取ったが、育休の制度がなかったので取れなかった
☐ 4. 産休を取る前にやめていた(やめた)
☐ 5. 働いておらず、産休も育休も取らなかった(取っていない)
☐ 6. その他

Q82

2回目に出産した際に、産前産後休暇や育児休業制度を利用しましたか。あてはまるものを1つ選んでください。

また、育児休業制度を利用したことのある方は、その期間も教えてください。

【必須入力】

- ☐ 1. 産休も育休も取った(取っている) → 育休 月(半角数字)
☐ 2. 産休は取ったが、育休は取らなかった(取っていない)
☐ 3. 産休は取ったが、育休の制度がなかったので取れなかった
☐ 4. 産休を取る前にやめていた(やめた)
☐ 5. 働いておらず、産休も育休も取らなかった(取っていない)
☐ 6. その他

Q83

これからの職業生活や家庭生活における希望や不安について、思っていることを何でも自由にお書きください。
【必須入力】



※500文字以内でご記入ください。

アンケートは以上で終わりです。ご協力ありがとうございました。

平成 23 年度～平成 27 年度
文部科学省私立大学戦略的研究基盤形成支援事業
女性のキャリア支援と大学の役割についての総合的研究
「女性とキャリアに関する調査」結果報告書

発行 2013 年 3 月 25 日

日本女子大学現代女性キャリア研究所

〒112-8681 東京都文京区目白台 2-8-1

TEL 03-5981-3380

FAX 03-5981-3381

印刷 膳栄社 〒101-0064 東京都千代田区猿樂町 2-2-12

